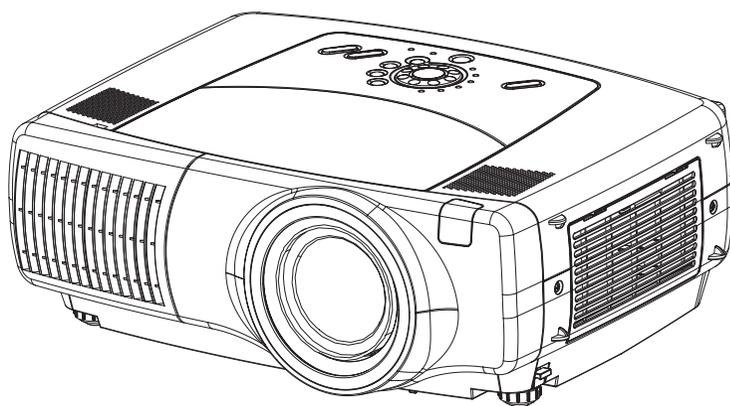


液晶プロジェクター

EDP-X900

取扱説明書



このたびはエルモ液晶プロジェクターをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管してください。

商標について:

- ・ **ELMO**、**ELMO** は株式会社エルモ社の登録商標です。
 - ・ VGAおよびXGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。
 - ・ AppleおよびMacはApple Computer, Inc.の登録商標です。
 - ・ VESAおよびSVGAはVideo Electronics Standard Associationの商標です。
 - ・ WindowsおよびInternet ExplorerはMicrosoft Corporationの登録商標です。
- その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。

はじめに

特長

本機は各種のコンピュータ信号およびNTSC/PAL/SECAM方式のビデオ信号をスクリーンに映し出せる投射型液晶プロジェクターです。設置スペースをとらず、簡単に大画面が実現できます。

● 高輝度

UHBランプ、高効率光学系の採用により、高輝度を実現。

● 騒音低減機能

プロジェクター使用時の騒音を低減。

● ユーザー調節登録機能

マイメモリ機能で、最大4種の調節を予め登録できます。

● レンズシフト機能

レンズシフトボタンでレンズ部の垂直位置を微調節できます。

● 台形歪み補正機能

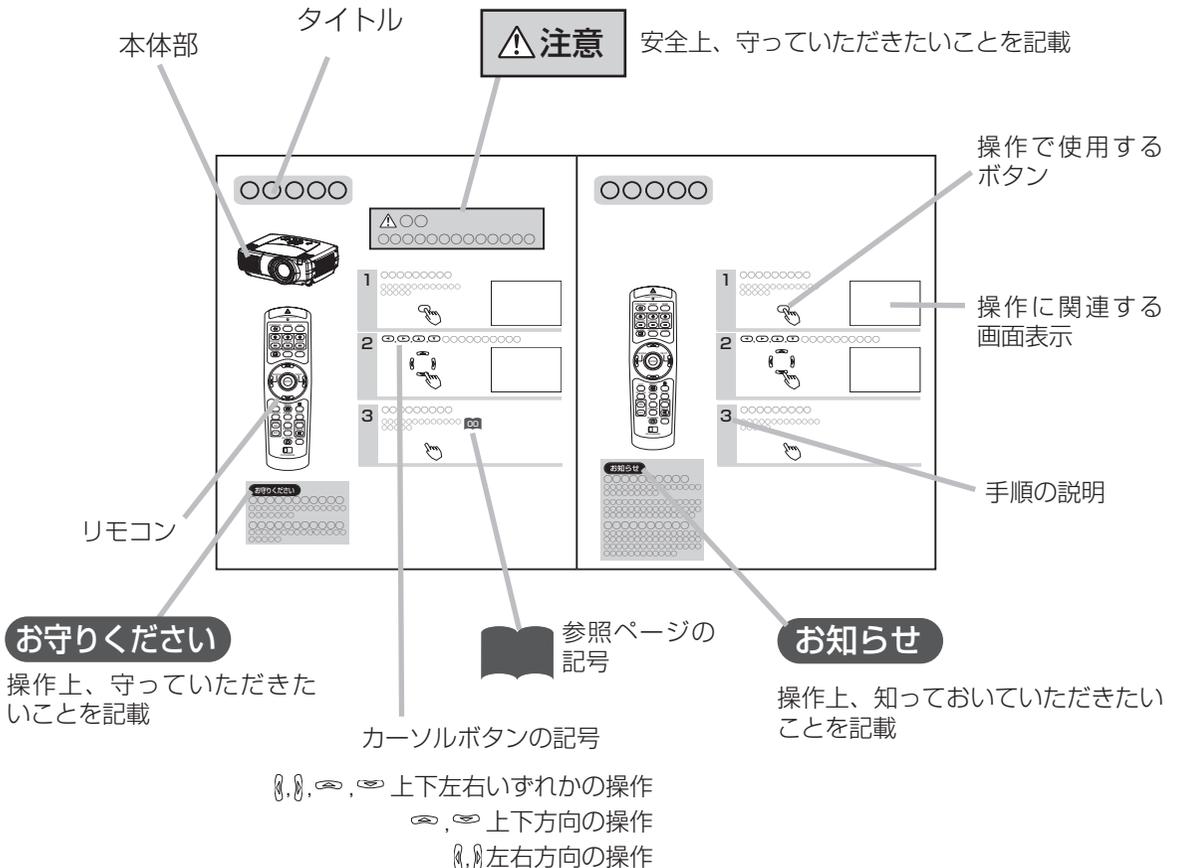
歪みのない画像をすばやく再現。

● 拡大機能

お好みの部分を拡大表示できる「拡大」機能を搭載。

本書の見かた

下図をご参考に本書をお読みください。



もくじ

はじめに

特長	2
本書の見かた	2
使用上のご注意	4
安全上のご注意	4
お守りください	8
お使いになる前の準備	10
各部の名称	11
プロジェクター	11
コントロールパネル	12
リモコン	13

設 置

プロジェクターとスクリーンの配置	14
アジャスタの使いかた	15
レンズシフトボタンの使いかた	15
お持ちの機器との接続	16
パソコンとの接続	17
DVDプレーヤやビデオとの接続	18
モニタとの接続	19
スピーカー(アンプ内蔵)との接続	19
電源コードの接続	20

基本的な使いかた

リモコンの使いかた	21
レーザーポインタについて	21
電池を入れる	21
リモコン操作について	22
リモコンの有線接続について	22
リモコンIDについて	22
USBマウス/キーボード・コントロール	23
電源の入れかた、切りかた	24
電源を入れる	24
入力信号を選択する	25
電源を切る	26
画面の縦横比を選ぶ	27
画面を自動的に調整する	27
画面位置を調節する	28
台形歪みを補正する	28
音量を調節する	29
音声を一時的に消す	29
画面を一時的に消す	30
映像を静止させる	30

画面を拡大する	31
子画面を表示する(P.IN P.=ピクチャーインピクチャー)	31
子画面の音声を選ぶ	32

各種機能の設定

メニュー機能の使いかた	33
メインメニュー	34
映像1メニュー	35
映像2メニュー	36
入力メニュー	37
オートメニュー	39
スクリーンメニュー	40
その他メニュー	42
ネットワークメニュー	44
ネットワークについて	45

お手入れ

ランプ	46
ランプについてのご注意	46
ランプの交換	47
エアフィルタ	48
エアフィルタの掃除	48
エアフィルタの交換	49
その他のお手入れについて	50
プロジェクター内部のお手入れ	50
レンズのお手入れ	50
キャビネット、リモコンのお手入れ	50

付 録

信号入/出力端子仕様	51
コンピュータ信号について	53
対応信号例	53
初期設定信号について	54
RS-232C通信について	55
ケーブルの接続	55
通信設定	55
RS-232Cコマンド一覧	57

ご 参 考

故障かな?と思ったら	63
メッセージについて	63
インジケータランプについて	64
故障と間違えやすい現象について	66
仕 様	67

はじめに

設
置

基本的な使いかた

各種機能の設定

お手入れ

付録

ご参考

使用上のご注意

ご使用のまえに

ご使用にまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。誤ったご使用や通常の範囲を超える取扱いによる危害や損害については、いかなる場合も弊社は責任を負いませんので予めご了承ください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損傷を発生する可能性があります。

絵表示の意味



気をつけなければならない。「注意」を示します。



「破裂注意」



してはいけない。「禁止」を示します。



「分解禁止」



必ず行う。「強制」を示します。



「電源プラグをコンセントから抜くこと」

安全上のご注意

警告

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がある、本機および電源コード、ケーブル類などに損傷がある、本機の内部に異物（水、金属など）が入った、などの異常や故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

電源プラグをすぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

●電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する。

■子供やペットに注意する



本機や付属品（リモコン、電池など）の取扱いを誤ると、火災、感電、けが、火傷、視力障害などの原因となります。お子様やペットのいる場所でのご使用や保管には、十分注意してください。

■異物や液体を入れない



内部に金属類などの異物や水などの液体が入ると、火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- 風呂場やシャワー室、屋外や水辺など、ぬれるところに置かない。
- 花瓶、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを近くに置かない。
- 金属や、燃えやすいものなどを近くに置かない。
- 本機を付属品や信号ケーブル、コネクタ以外のものと一緒に箱やバッグに入れない。

使用上のご注意(つづき)

安全上のご注意(つづき)

警告

■分解したり、改造したりしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、**火災や感電、故障の原因**となります。
内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。

■衝撃を与えない



落としたりぶつかけたりすると、**けがや破損、故障の原因**となり、そのまま使用すると**火災、感電の原因**となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

■不安定な場所に置かない



落ちたり倒れたりすると、**けがや破損、故障の原因**となり、そのまま使用すると**火災、感電の原因**となります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定なところに置かない。
- キャスター（車）付きの台にのせる場合はキャスター止めをする。
- 本体の側面が下向きや、レンズが上向き、下向きには置かない。
- 天吊り設置や通常と異なる設置については、必ず事前に販売店に相談する。

■高温に注意する



使用中や使用後しばらくは、本機の**レンズや通風口から出る空気は高温になり、火災、火傷の原因**となります。また、**内部の温度が上がりすぎると故障の原因**となることがあります。

- 使用中や使用後しばらくはレンズや通風口の付近に触れない。
- 風通しの良い場所に、周囲の壁や物から30cm以上離して設置する。
- 金属などの熱が伝わり易いものや、燃えやすいもの、熱に弱いものの上や近くで使用しない。
- レンズや通風口の近くに物を置かない。
- 通風口を塞がない。
- 通風口のある面を下にして置かない。
- テーブルクロスや布などをかぶせない。
- カーペットや布団の上に置いて使用しない。

■レンズをのぞかない

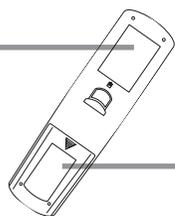


ランプの点灯中は強い光が投射されていますので、**視力障害などの原因**となります。

絶対にのぞかないでください。

■レーザー光を目にあてない

リモコンのレーザーポインタは指し棒の代わりに使用するものです。レーザー光を直接覗きこんだり、他の人やペットに向けたりしないでください。レーザー光が目にあたると視力障害などの原因となります。また、お子様に使わせないようにしてください。



レーザー光はここから出ます。
レーザーインジケータ
レーザーマーク

レーザー光をのぞき込まないこと。
レーザー光を人に向けないこと。
子供に使わせないこと。
製造者：INTERLINK ELECTRONICS
PS C JQA MADE IN CHINA

⚠ 警告

■指定（本体に表示）の電源電圧で使用する



指定の電源電圧以外でのご使用は、火災、感電の原因となります。
必ず指定電圧の電源コンセントを使用してください。

■電源は正しく接続する



電源コードの取扱いを誤ると火災、火傷の原因となります。

本機に付属の電源コードを、正しくご使用ください。

- ぬれた手で電源コードや電源プラグアダプタに触れない。
- 電源プラグや電源プラグアダプタの周辺に付着したほこりや金属類は、接続まえに乾いた布で拭き取る。
- 電源プラグや電源プラグアダプタは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。

■アース線は必ず接続する



アース線を必ず
接続すること

アース線を接続しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。必ず接地を行ってください。

電源コードは必ず本機に付属のものをご使用ください。2つ穴プラグのコンセントを使用する場合は付属の電源プラグアダプタをご使用ください。電源プラグアダプタは、必ず、電源プラグを電源につなぐ前に、アース線を接続してご使用ください。また、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

■ランプの取扱いに注意する



破裂注意

本機は、ガラス製で寿命のある高圧水銀ランプを使用しています。ランプの取扱いを誤ると火傷の原因や、破裂してけがの原因となります。

ランプの取扱いについては必ず本書の「ランプ」の項をお読みください。ランプ交換の際は本書の「仕様」の項に記載の交換用ランプの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

- ランプに衝撃を与えたり、傷つけたりしない。
- ランプ交換は高温状態で行わない。電源スイッチを切って十分冷ましてから行う。
- 交換用ランプは、本書に指定の、新しい（未使用）ランプを使う。
- 廃棄は、廃棄を行う地域の規則(条令など)に従って正しく行う。

■電源コードや接続ケーブルを傷つけない



損傷のある電源コードや接続ケーブルを使用すると火災、感電の原因となります。

電源コードや接続ケーブルに損傷がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。

- 本機や重いものを載せない。
- ケーブル部分を持って引っ張らない。
- 加熱しない。本機のレンズや通風口、ヒータなどの発熱源の近くには置かない。
- 無理に曲げたり、加工したりしない。

■電池の取扱いに注意する



電池（リモコン用）の取扱いを誤ると火災や人体への傷害の原因、破裂してけがや周囲の汚染の原因となります。

電池交換の際は、必ず本書の「リモコンの使いかた」の項をお読みください。

- 電池は子供やペットの届かないところに保管する・万一、飲み込んだりした場合はすぐに医師に相談する。
- 電池を火や水の中に入れない。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥した場所に保管する。
- 電池に衝撃を与えたり、傷つけたりしない。分解、半田付けなど、加工しない。
- 電池を充電したり短絡したりしない。電池をピンセットなどの金属製の物で持たない。
- 交換電池は、本書に指定の、新しい（未使用）電池を使う。
- 電池を入れるときは、リモコンの極性表示（⊕、⊖）に注意して正しく入れる。
- 電池が液漏れした場合は、漏れ液を布などで拭き取って新しい電池に交換する。漏れ液には直接触れない。皮膚や衣服に付いてしまった場合は水でよく洗浄する。
- 廃棄は、廃棄を行う地域の規則(条令など)に従って正しく行う。

⚠ 注 意

■移動や運搬のときに衝撃を与えない



落としたりぶつけたりすると、けがや破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

落としたりぶつけたりしないように注意してください。

- 使用中や使用後しばらくは移動しない。使用後の移動は本機を十分冷ましてから行い、移動の際は予め電源コードやケーブルの接続を外す。
- 移動時はレンズキャップを取り付ける（またはレンズドアを閉じる）。
- 本機やケーブルを投げたり、引きずったりしない。
- ソフトケースなどが付属されている製品の移動にはこれを使用する。
- 引越しや修理などで搬送する場合は、本機用の梱包材を使用する。

■本機の上に乗ったり、物をのせたり、ぶら下げたりしない



不安定になって落ちたり倒れたりすると、けがや火傷、破損、故障の原因となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

- 指定のもの以外は取り付けたり、ぶら下げたりしない。

■湿気やホコリの多いところ、



煙草の煙や油煙、湯気などがあたる場所に置かない

火災、感電の原因となったり、故障や不具合の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器の近くに置かない。
- 喫煙所や、喫煙者のいるところに置かない。
- *人通りの多い場所など、煙草の煙やホコリが心配される環境でのご使用は、事前に販売店へご相談ください。機種により、別売の専用エアフィルタなどがある場合はこれをご使用ください。

■高温になるところに置かない



火災、感電の原因やキャビネットが傷む原因となることがあります。

- 直接日光の当たるところ、ヒータなどの発熱源の近くには置かない。

■使用しないときは電源プラグを抜く



電源の完全な切断のためには電源スイッチを切るだけでなく電源プラグを抜いてください。

- 長時間使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。
- お手入れやランプ交換のときなどは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。

電源プラグをコンセントから抜くこと

■2年に1度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災、感電の原因となることがあります。

内部にお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

お客様による内部のお手入れは危険ですのでおやめください。

■雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグなどに触れない



感電の原因となります。

接触禁止

お守りください

■リモコンに衝撃を与えないでください

破損や故障の原因となることがあります。

- リモコンを投げたり、落としたりしないでください。
- リモコンに重い物を載せないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれるところに置いたりしないでください。

■レンズの取扱いにご注意ください

レンズが傷つくと破損や故障の原因となることがあります。くもりや汚れは画像品質に悪い影響を及ぼすことがあります。

- 使用しないときはレンズキャップを取り付けて（またはレンズドアを閉じて）ください。
- レンズには直接手を触れないでください。
- レンズのお手入れは市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で行ってください。レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。
- 指定のもの（コンバージョンレンズなど）以外は取り付けしないでください。

■エアフィルタのお手入れについて

エアフィルタがホコリや汚れでつまると、内部温度が上昇して故障の原因となることがあります。内部温度の上昇を防ぐために電源が自動的に切れたり、「吸気口をチェックしてください」などのメッセージが表示されたりすることがあります。

本書の「エアフィルタについて」の項をお読みのうえ、正しくお手入れを行ってください。エアフィルタが損傷したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。交換の際は本書の「仕様」の項に記載の交換用エアフィルタの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

- ランプ交換の際は、エアフィルタも交換してください。交換用ランプをご購入になると、交換用エアフィルタが付属されている場合があります。
- エアフィルタを外した状態で電源を入れないでください。

■キャビネット、リモコンのお手入れ

誤った取扱いは表面の変質や塗装がはがれる原因となることがあります。

お手入れは、ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、やわらかい布を水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞り、軽く拭いた後、別の乾いた軟らかい布で軽く拭いて仕上げてください。中性洗剤の原液は使用しないでください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
- スプレーは使用しないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
- 科学ぞうきんのご使用については、その注意書に従ってください。

■結露にご注意ください

本機を低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機内部の投射レンズやミラーに結露が生じ、画面がぼやけたり見えなくなったりすることがあります。

本機が周囲の温度に慣れるに従い、露が消えて画像は正常に戻ります。

■強い光を避けてください

直射日光や照明などの強い光がリモコン受光部に当たると、リモコン操作が正常に働かない場合があります。

- 光源は本機から遠ざけてください。

■電波を発生するものを避けてください

本機の近く電波を発生する装置を使用すると、画像が乱れたり、スピーカーから雑音が発生したりする原因となることがあります。

- 携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

お守りください(つづき)

■ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効（LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定）にしてください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。

■電源を入れる順序、電源を切る順序について

接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合は、本機の電源を入れるときはパソコンやビデオより先に、本機の電源を切るときはパソコンやビデオより後に、行ってください。

■映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。投映面（スクリーンや壁面）の特性により、画像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのモニタとは異なることがあります。

●偏光スクリーンは使用しないでください。画面が赤味を帯びて見える場合があります。

■液晶パネルの焼きつきにご注意ください

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。静止画像や動きの少ない映像、液晶パネルと異なる縦横比の映像（例：「仕様」の項に記載の液晶パネルの仕様は4:3の場合は縦横比が4:3以外の映像）などを長時間または繰り返し投射すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残る場合があります。

この場合は画面全体を白くして1時間以上投射し続けてください。

*白画面の表示にはブランク機能（「画面を一時的に消す」の項ご参照）をご利用ください。

■耀点、黒点について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。画面中に耀点や黒点が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

■寿命部品について

光学部品（ランプ、液晶パネル、偏光板、PBS(Polarized Beam Splitter)、コントラストアップフィルム）および冷却ファンは寿命部品です。長時間お使いになる場合は修理交換が必要になります。

■目の疲れにご注意ください

長時間のご使用は目が疲れる原因となります。ときどき画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量でご使用ください

隣近所へ十分配慮して、適度な音量で使用してください。特に夜間は小さな音でもとおりやすいので、窓を閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

お使いになる前の準備

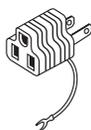
はじめに付属品をご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

お守りください

- 取扱説明書（本書）および保証書は、よくお読みになって内容をご理解のうえ、いつでも確認できるところへ大切に保管してください。
- 梱包材は大切に保管してください。修理や引越しなど、輸送にはお買い上げ時の梱包材をご使用になり、正しく梱包してください。特にレンズまわりの梱包にはご注意ください。



電源コード



電源プラグアダプタ



AUDIO/VIDEO
ケーブル



RGBケーブル



M1-Dケーブル



リモコン
単3形乾電池×2個
(リモコン用)



取扱説明書
(本書)



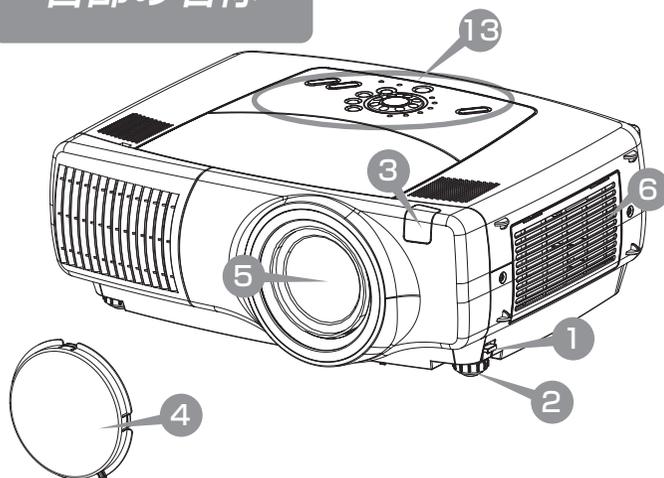
保証書

各部の名称

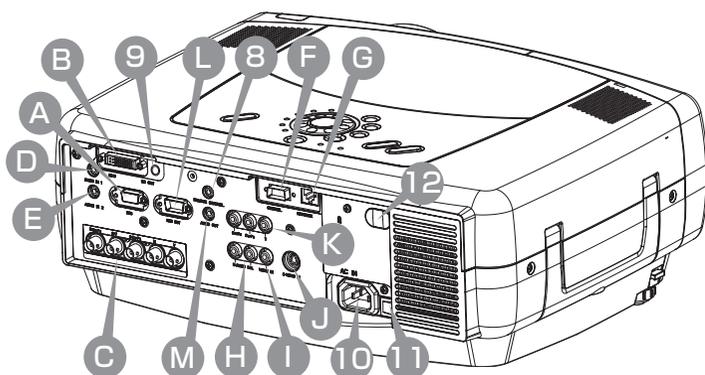
プロジェクター

内の数字は、参照ページです。

は
じ
め
に

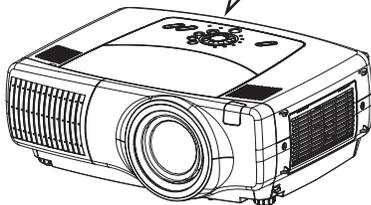
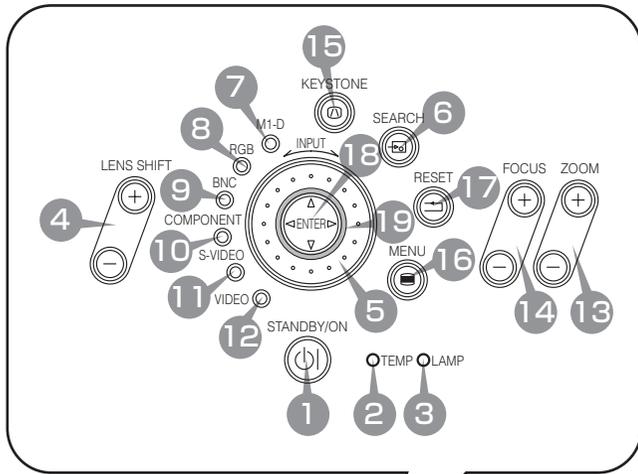


- 1 **アジャスタボタン 15**
アジャスタを調節します。
左右両側にあります。
- 2 **アジャスタ 15**
高さの調節に使用します。
左右両側にあります。
- 3 **リモコン受光部 22**
リモコン信号を受信します。
- 4 **レンズキャップ 24**
- 5 **レンズ 24**
映像はここから投映されます。
- 6 **フィルタカバー 48**
内側にエアフィルタがあります。



- A **RGB 端子 17**
パソコンからの映像信号を入力します。
- B **M1-D 端子 17**
パソコンからの映像信号を入力します。
- C **BNC R/CR/PR端子
G/Y端子 B/CB/PB 端子
H端子 V端子 17**
パソコンからの映像信号を入力します。
- D **AUDIO IN 1 端子 17**
パソコンからの音声信号を入力します。
- E **AUDIO IN 2 端子 17**
パソコンからの音声信号を入力します。
- F **CONTROL 端子 17**
RS-232C通信の入出力用です。
- G **NETWORK 端子 17**
イーサネット通信の入出力用です。
- H **AUDIO IN R端子 L
端子 18**
ビデオやDVDプレーヤなどからの音声を入力します。
- I **VIDEO IN 端子 18**
ビデオやDVDプレーヤなどからのビデオ信号を入力します。
- J **S-VIDEO IN 端子 18**
ビデオやDVDプレーヤなどからのSビデオ信号を入力します。
- K **COMPONENT VIDEO
Cb/Pb端子 Cr/Pr端子
Y端子 18**
ビデオやDVDプレーヤなどからのコンポーネントビデオ信号を入力します。
- L **RGB OUT 端子 19**
パソコンからの映像信号を出力します。
- M **AUDIO OUT 端子 19**
パソコンからの音声信号を出力します。
- 8 **REMOTE CONTROL
端子 22**
リモコンを有線にて接続する際の端子です。
- 9 **DC OUT端子 52**
外部機器用の電源出力端子です。
(DC5V/1A)
- 10 **ACインレット 20**
電源コードのコネクタ側をつなぎます。
- 11 **電源スイッチ 24**
- 12 **リモコン受光部 22**
リモコン信号を受信します。
- 13 **コントロールパネル 12**

コントロールパネル



- 1 STANDBY/ONボタン 24**
(STANDBY/ONインジケータ)
電源を入れるとき、切るときに使用します。「電源の入れかた、切りかた」の項をご参照ください。

STANDBY/ONインジケータ 24
電源の状態を表示します。「電源の入れかた、切りかた」の項をご参照ください。

- 2 TEMPインジケータ 64**
内部の温度が高すぎるときなど、温度についての問題の発生をお知らせします。「故障かな?と思ったら」の項をご参照ください。

- 3 LAMPインジケータ 64**
ランプが点灯しないときなど、ランプについての問題の発生をお知らせします。「故障かな?と思ったら」の項をご参照ください。

- 4 LENS SHIFTボタン 15**
レンズの位置を縦に動かします。

- 5 INPUTダイヤル 25**
各端子からの入力信号を順次切り替えて選択できます。



- 6 SEARCHボタン 25**
各端子からの入力信号を自動的に検出します。



- 7 M1-Dインジケータ 25**
M1-D端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 8 RGBインジケータ 25**
RGB端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 9 BNCインジケータ 25**
BNC IN端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 10 COMPONENTインジケータ 25**
COMPONENT VIDEO IN端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 11 S-VIDEOインジケータ 25**
S-VIDEO IN端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 12 VIDEOインジケータ 25**
VIDEO IN端子からの入力信号選択時にランプが点灯します。

- 13 ZOOMボタン 25**
ズームを調節します。

- 14 FOCUSボタン 25**
フォーカスを調節します。

- 15 KEYSTONEボタン 28**
台形モードを設定または解除します。台形調節モードでは、カーソルボタンの▲/▼で台形歪みを調節できます。

- 16 MENUボタン 33**
メニューを表示したり、消したりするときに使用します。

- 17 RESETボタン 33**
調節操作などの途中で操作を取り消したいときに使用します。ただし、音量の調節などは取り消すことができません。

- 18 ENTERボタン 33**
メニュー操作でメニューを次に進めるときなどに使用します。

- 19 カーソル▲/▼/◀/▶ボタン**
調節やメニュー操作に使用します。

リモコン

1 STANDBY/ONボタン 24

4 LENS SHIFTボタン 15

6 SEARCHボタン 25

13 ZOOMボタン 25

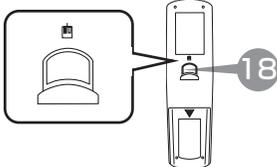
14 FOCUSボタン 25

15 KEYSTONEボタン 28

16 MENUボタン 33

17 RESETボタン 33

18 ENTERボタン 33
(マウス左ボタン)



19 カーソルボタン 33
(マウス矢印キー)
↑ ↓ ← →

20 LASERインジケータ 21

21 VIDEOボタン 25
VIDEO IN端子からの入力を選択します。

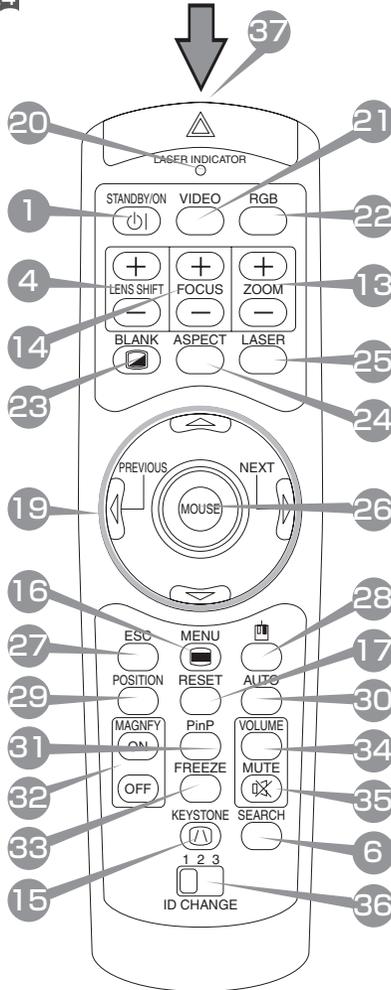
22 RGBボタン 25
RGB IN端子からの入力を選択します。

23 BLANKボタン 30
一時的に映像を消去します。もう一度このボタンを押すと映像が現れます。

24 ASPECTボタン 27
アスペクト(画面の縦横比)を順次切り替えて選択します。

25 LASERボタン 21
このボタンを押している間、レーザー光が出ます。

LASERボタンを押すと、ここからレーザー光が出ます。



26 カーソルボタン (MOUSE) 23
(マウスポインタ)

27 ESCボタン 23
メニュー操作でメニュー表示を一つ前に戻すときなどに使用します。
(マウス ESC キー)

28 (マウス右ボタン) 23

29 POSITIONボタン 28
RGB入力の際、位置調節モードを設定または解除します。位置調節モードではカーソルボタンを使って映像の位置(メニュー表示中またはメニューの位置)を移動できます。

30 AUTOボタン 27
自動調整機能を実行します。

31 PinPボタン 31
RGB、BNCまたはM1-D入力の表示中に、VIDEOまたはS-VIDEO入力の子画面を表示することができます。

32 MAGNIFYボタン 31
拡大モードを設定(ON)または解除(OFF)します。拡大モードで、画面の拡大領域を移動するには、
(1)POSITIONボタンを押す
(2)カーソルボタンで領域を選ぶ
(3)再度POSITIONボタンを押して確定する
拡大倍率を変えるには、領域確定後、カーソルボタン▲/▼で切り替えられます。

33 FREEZEボタン 30
映像を一時的に静止させます。もう一度このボタンを押すともとに戻ります。

34 VOLUMEボタン 29
音量調節モードを設定または解除します。音量調節モードではカーソルボタンの▲/▼で音量を調節できます。

35 MUTEボタン 29
音声を一時的に消します。もう一度このボタンを押すと音が出ます。

36 ID CHANGEスイッチ 22
2台または3台の同じタイプのプロジェクターを同時に使用する場合に、リモコン信号を分け、混信防止に使用します。

37 ワイヤードリモコン端子 22

設 置

⚠ 警告

- 設置のまえに、本書の「使用上のご注意」をよくお読みください。誤った設置場所や、設置作業は、火災、感電、けがなどの原因となります。十分ご注意ください。
- 設置や移動の際は、初めに、本機および接続する機器の電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いてください。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。

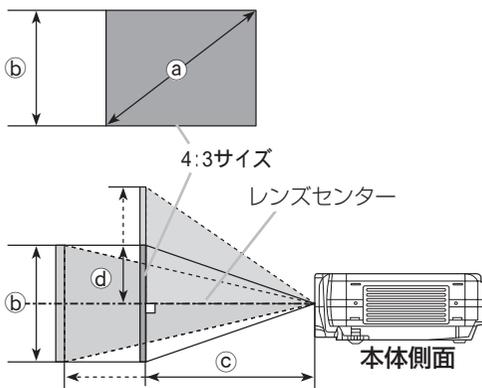
プロジェクターとスクリーンの配置

下図および下表をご参考に、画面サイズと投映距離を決めてください。

表中はフルサイズ（1024 × 768）の場合の参考値（± 10%）です。

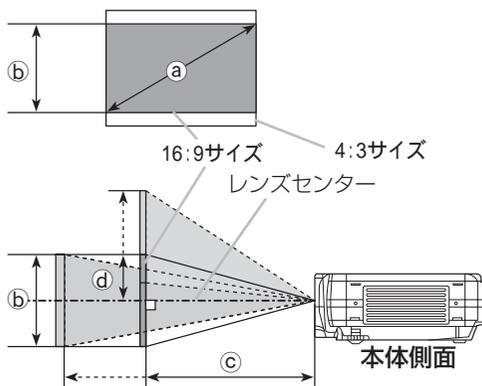
- ①：投映面（スクリーン）の対角寸法
- ②：投映面（スクリーン）の縦寸法
- ③：プロジェクターのレンズから投影面（スクリーン）端までの距離
- ④：プロジェクターのレンズセンターから投影面（スクリーン）上端までの長さ

4:3 スクリーンのとき



① [型 (m)]	② [cm]	③ [m]		④ [cm]	
		最小	最大	最小	最大
40 (1.0)	61	1.2	1.8	30	61
60 (1.5)	91	1.8	2.7	46	91
70 (1.8)	107	2.1	3.2	53	107
80 (2.0)	122	2.4	3.7	61	122
100 (2.5)	152	3.0	4.6	76	152
120 (3.0)	183	3.7	5.5	91	183
150 (3.8)	229	4.6	6.9	114	229
200 (5.1)	305	6.2	9.2	152	305
250 (6.4)	381	7.7	11.6	191	381
300 (7.6)	457	9.3	13.9	229	457
350 (8.9)	533	10.9	16.2	267	533
400 (10.2)	610	12.4	18.5	305	610
500 (12.7)	762	15.5	23.2	381	762

16:9 スクリーンのとき



① [型 (m)]	② [cm]	③ [m]		④ [cm]	
		最小	最大	最小	最大
40 (1.0)	50	1.3	2.0	25	58
60 (1.5)	75	2.0	3.0	37	87
70 (1.8)	87	2.3	3.5	44	102
80 (2.0)	100	2.6	4.0	50	116
100 (2.5)	125	3.3	5.0	62	145
120 (3.0)	149	4.0	6.0	75	174
150 (3.8)	187	5.0	7.5	93	218
200 (5.1)	249	6.7	10.1	125	291
250 (6.4)	311	8.4	12.6	156	363
300 (7.6)	374	10.1	15.1	187	436
350 (8.9)	436	11.8	17.7	218	508
400 (10.2)	498	13.5	20.2	249	581
450 (11.4)	560	15.2	22.7	280	654

アジャスタの使いかた

⚠ 警告

●使用中や使用後の高温状態で本機を移動したり、本機のレンズや通風口付近に触れたりしないでください。火傷や故障の原因となります。

⚠ 注意

●本体を保持しない状態でアジャスタボタンを押すと、本体が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。アジャスタボタンは必ずプロジェクター本体を保持しながら押してください。

設置面やスクリーンなどに傾きがある場合などはアジャスタを使って調節してください。角度は0°～9°の範囲で調節できます。

1 アジャスタボタンを押す

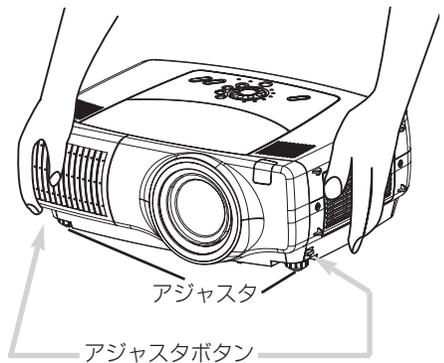
アジャスタボタンは本体の両側面、前面寄り下部にあります。両側から本体をきちんと支えながら、アジャスタボタンを押してください。

2 本体の位置を決め、アジャスタボタンから手を放す

本体の位置や角度を決めたら、本体をその位置で支えたまま、アジャスタボタンを解放します。アジャスタが固定されたのを確認してから手を離してください。

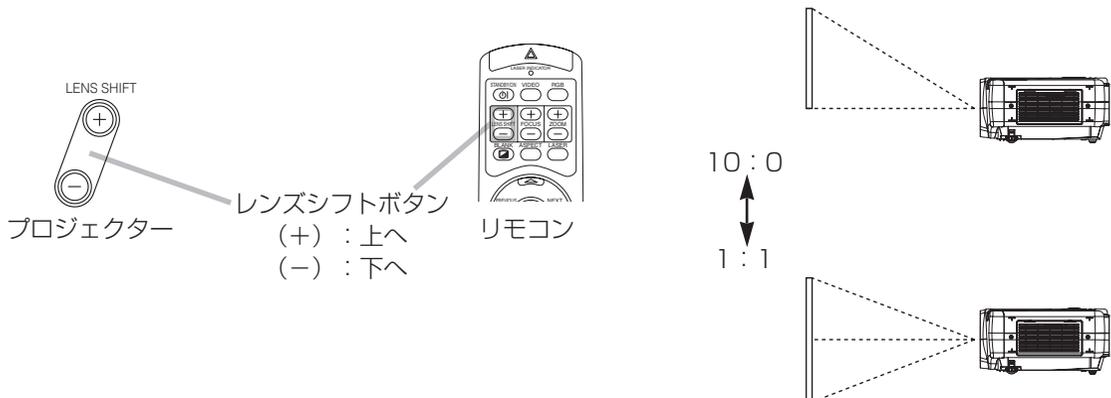
3 アジャスタを回し、微調節する

アジャスタはネジのように回すと、高さを微調節することができます。必要に応じて調節してください。



レンズシフトボタンの使いかた

レンズ部の垂直位置を微調節したい場合は、レンズシフトボタンをご使用ください。



お知らせ

●一般には、レンズは（レンズシフトボタンによる調節で）センターに合わせたとき、最もよい画質が得られます。

お持ちの機器との接続

⚠ 警告

- 接続のまえに、プロジェクターおよび接続する機器の説明書をよくお読みください。誤った接続は、火災、感電、故障などの原因となります。

⚠ 注意

- 接続のまえに、各機器の電源を切り、電源プラグを抜いてください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音がでたり故障の原因となることがあります。
- 入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因となることがあります。本機の入出力端子やRS-232C通信については本書の「付録」51の項をご覧ください。
- 接続ケーブルは付属または所定のものをご使用ください。片端にだけコアがついている接続ケーブルは、コア側をプロジェクターに接続してください。
- Dサブコネクタの接続はネジで固定してください。

お知らせ

- ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効に（LCDとCRT同時表示、またはCRT表示に設定）してください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。
- コンピュータが複数の表示モードを持っている場合には、本機が対応できないモードが含まれる場合があります。
- 付属のRGBケーブルが接続できない旧型の出力端子が付いたAppleコンピュータとの接続には、別売のMacアダプタが必要です。
- コンピュータ上で解像度を切り替える際、入力信号によっては本機の自動調整機能が正常に動作しなかったり通常より時間が掛かったりして、解像度切り替えのための画面表示が確認できず、もとの解像度に戻ってしまうことがあります。このような場合は別のCRTモニターやTFTモニターなどを使って解像度切り替えを行ってください。
- プラグ&プレイについて**
プラグ&プレイは、コンピュータと、表示装置を含む周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。本機はVESA DDC 1/2Bに対応しています。VESA DDC (Display Data Channel) に対応のコンピュータに接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。
 - ・本機のRGB端子とコンピュータを付属のRGBケーブルで接続してご使用ください。
 - ・本機は「プラグ&プレイモニター」として認識されます。この際、モニタードライバは標準のものをご使用ください。
 - ・接続するコンピュータ及びその設定によっては、プラグ&プレイが動作しない場合があります。

お持ちの機器との接続(つづき)

パソコンとの接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。



パソコン



プロジェクター



RGB出力端子



RGBケーブル
(D-sub 15 pin)



RGB

A



Audio 出力端子



Audioケーブル
(Stereo mini)



AUDIO IN 2

E



RS-232C端子



RS-232C
ケーブル



CONTROL

F



Network端子



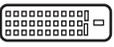
CAT-5
ケーブル



NETWORK

G

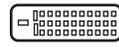
M1-D入力の場合



DVI出力端子



M1-D
ケーブル



M1-D

B



USB端子



Audio 出力端子



Audioケーブル
(Stereo mini)



AUDIO IN 1

D

BNC入力の場合



RGB出力端子



BNC
ケーブル



- R/Cr/Pr
- G/Y
- B/Cb/Pb
- H
- V

C



Audio 出力端子

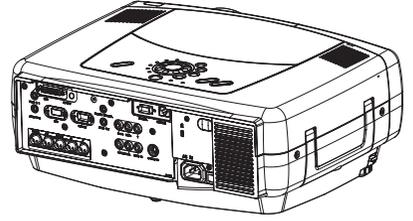


Audioケーブル
(Stereo mini)

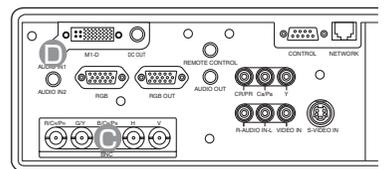
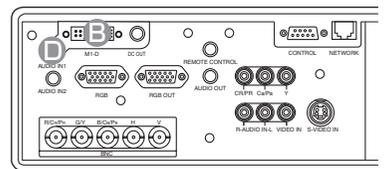
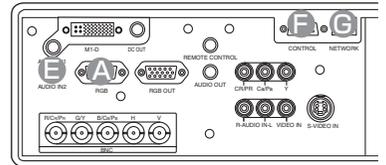


AUDIO IN 1

D

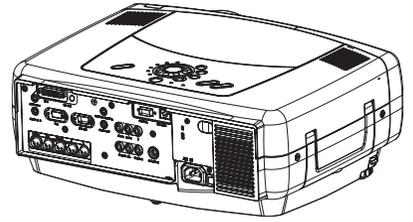


設
置



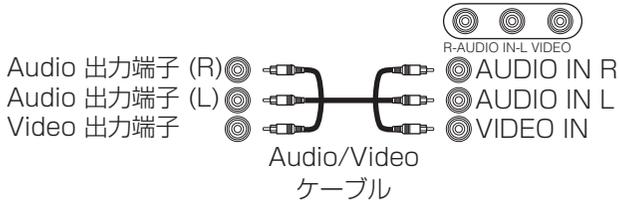
DVDプレーヤーやビデオとの接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。

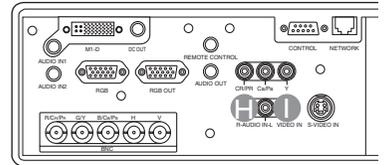


DVDプレーヤー/ビデオ

プロジェクター



H
I



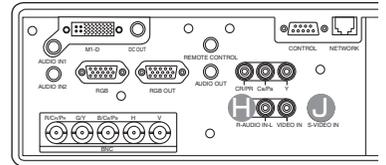
Sビデオ入力の場合



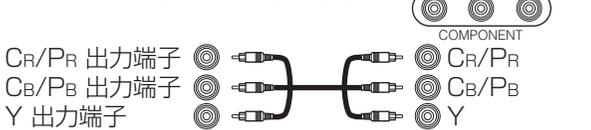
J



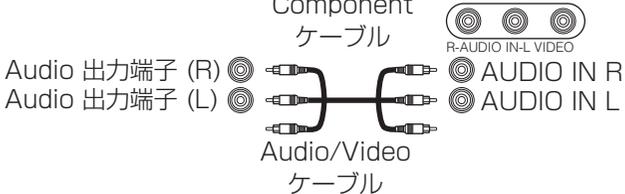
H



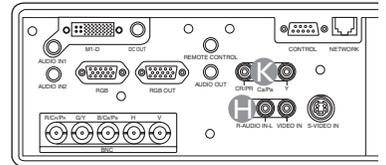
コンポーネントビデオ入力の場合



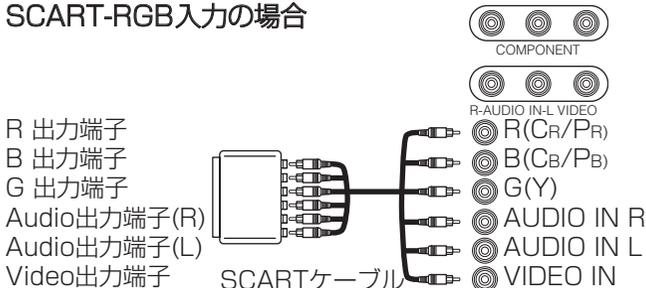
K



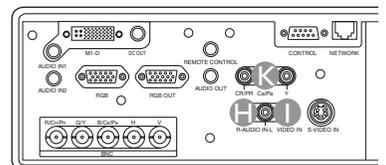
H



SCART-RGB入力の場合



K
H
I



お持ちの機器との接続(つづき)

モニタとの接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。



モニタ



RGB入力端子



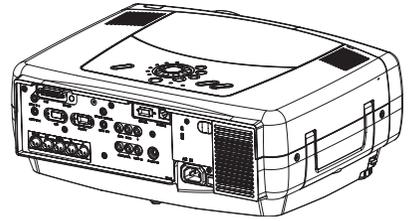
RGBケーブル

プロジェクター

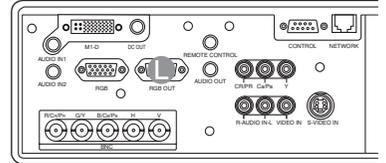


RGB OUT

L



設
置



スピーカー(アンプ内蔵)との接続

下記をご参考に、お手持ちの機器と本機を接続してください。



スピーカー



Audio入力端子



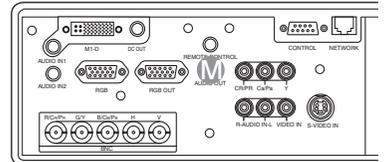
Audioケーブル
(Stereo Mini)

プロジェクター



AUDIO OUT

M



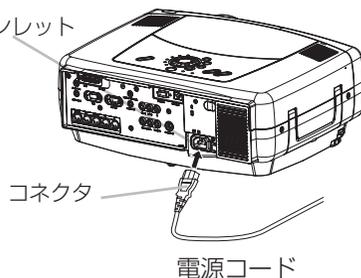
電源コードの接続

⚠ 警告

- 接続のまえに、本書の「使用上のご注意」をよくお読みください。誤った電源接続や、誤った電源コードの取扱いは、火災、感電、火傷などの原因となります。十分ご注意ください。
- 電源プラグはすぐに抜くことができるように設置してください。
- 必ず指定電圧の電源コンセントを使用してください。
- 本機に付属の電源コードを、正しくご使用ください。2つ穴プラグのコンセントを使用する場合は付属の電源プラグアダプタをご使用ください。
 - ・ ぬれた手で電源コードに触れない。
 - ・ 電源プラグや周辺に付着したホコリや金属類は、接続まえに乾いた布で拭き取る。
 - ・ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきのあるコンセントは使用しない。
- 必ず接地を行ってください。電源プラグアダプタは、必ず電源プラグを電源につなぐ前に、アース線を接続してご使用ください。また、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。ゆるみやがたつきのあるコンセントは、ご使用にならないでください。

1 電源コードをプロジェクターに取り付ける ACインレット

本機後面のACインレットに電源コードのコネクタ側を差し込んでください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

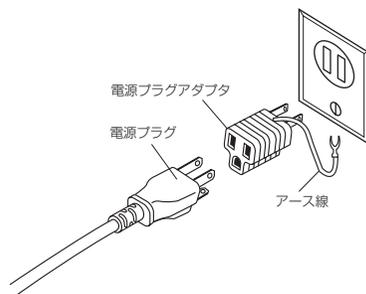
3つ穴コンセントを使用する場合

電源コンセントの電圧を確認し、電源コードのプラグ側を差し込んでください。



2つ穴コンセントを使用する場合

- ① 電源プラグアダプタのアース線を接地してください。
- ② 電源コンセントの電圧を確認し、電源プラグアダプタをコンセントに差し込んでください。
- ③ 電源コードのプラグ側を電源プラグアダプタに差し込んでください。



リモコン操作について

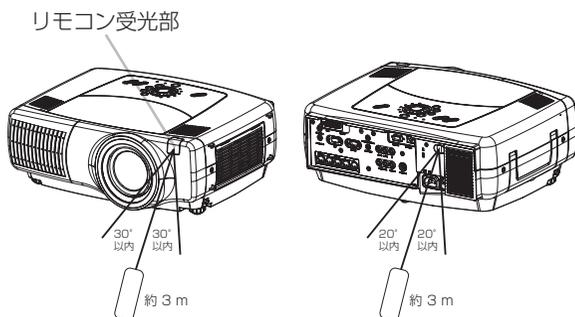
⚠ 注意 [リモコンの使用上のご注意]

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。破損や故障の原因となります。
- リモコンに水をかけたり、ぬれるところに置いたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- 長時間で使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出して保管してください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- プロジェクターのリモコン受光部に直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光が当たるとリモコン操作が正常に働かなくなることがあります。光が直接当たらないようにプロジェクターまたは光源の向きを変えてください。

■リモコンは、プロジェクター前面にあるリモコン受光部の正面から約3m、左30度、右30度の範囲から、また背面から約3m、左20度、右20度の範囲から操作することができます。

本機の前面からの操作が困難な場合は、スクリーンなどへ反射させて受光部へ送信してください。ただし、反射面によってはうまく操作できない場合があります。

■リモコンは赤外線でプロジェクターに信号を送っています。(クラス1 LED製品) リモコンとプロジェクターのリモコン受光部の間に障害物があると、プロジェクターに信号が届かなくなります。障害物がない場所でご使用ください。



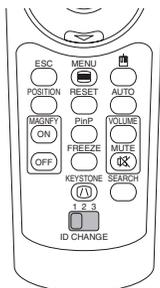
リモコンの有線接続について

本機とリモコンのワイヤード端子をAudioケーブル(Stereo mini)で接続することにより、有線リモコンとしてお使いいただけます。



リモコンIDについて

2台または3台の同じタイプのプロジェクターを同時に使用する場合に、リモコン信号を分け混信防止を可能とする機能です。



1

各プロジェクターにID番号を設定する

- 「その他メニュー」の「リモコンID」[42](#)を参照してください。
- ID番号を設定しない場合、プロジェクターはID CHANGEスイッチの位置に関係なくリモコンで操作されます。

2

コントロールしたいプロジェクターのID番号とリモコンのID CHANGEスイッチの番号を合わせる

USBマウス/キーボード・コントロール

リモコンを簡易的なマウスとして使ったり、キーボードの一部として使うことができます。

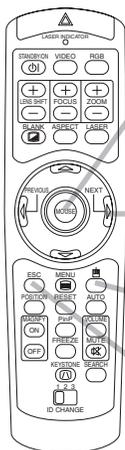
⚠ 注意

USBマウス/キーボード・コントロールについてのご注意：誤った取扱いは機器故障の原因となることがあります。

- パソコンまたはパソコンに接続されたUSBハブ以外には接続しないでください。
- 接続前には必ず接続する機器の説明書をお読みください。

1. プロジェクターのM1-D端子を、本機付属のM1-DケーブルでパソコンのUSB端子に接続してください。
2. 下表のコントロールができます。

できること	リモコンの操作
カーソル移動(キーボードの矢印キー ↑ ↓ ← →)	カーソルボタン / / / で移動する
マウスポインタの移動	マウスポインタで移動する
マウス左ボタンのクリック	ENTERボタンを押す
マウス右ボタンのクリック	マウス右ボタンを押す
キーボードのESCキー押下	ESCボタンを押す



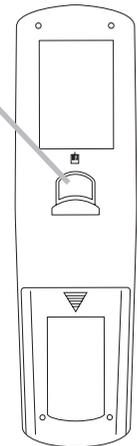
マウスポインタ：
⇨ マウスポインタ移動

カーソルボタン：
 キーボードの矢印キー ↑ ↓ ← →

マウス右ボタン：
⇨ マウスの右ボタン

ESCボタン：
 キーボードのESCキー

ENTERボタン：
⇨ マウスの左ボタン



お知らせ

- ノートタイプ・パソコンなどでポインティングデバイス(トラックボールなど)が内蔵されていると、本機のコントロールが実行できないことがあります。この場合は接続前にコンピュータのBIOS設定(システムセットアップ)で外部マウスを選択し、ポインティングデバイスを無効にしてください。またパソコンによってはユーティリティプログラムやドライバソフトが無いとマウスが動かないものがあります。詳細はパソコンのハードウェアの説明書をご覧ください。
- 本機のUSBコントロールはWindows95バージョンOSR2.1以上でご使用になれます。パソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合があります。
- 本機のUSBコントロールは上記の機能のみ有効です。ボタンの同時押し操作はマウスポインタ、左右クリックボタンのみ有効です。
- ランプのウォームアップ中(STANDBY/ONインジケータが緑色に点滅)、音量の調節や表示位置の調節、台形歪みの補正、画面の拡大、またはブランク機能を実行しているとき、およびメニュー画面を表示しているときには、本機能は無効です。

電源の入れかた、切りかた

電源を入れる

⚠ 注意

- 電源が入ると強い光が投射されます。レンズをのぞかないでください。

お知らせ

- 接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合はパソコンやビデオより先に本機の電源を入れてください。

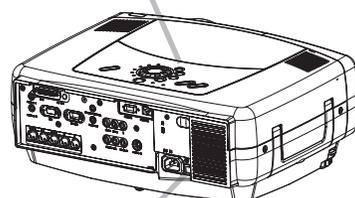
1 電源コードの接続を確認する

電源コードや電源プラグアダプタが「電源コードの接続」**20**に従って正しく接続されていることを確認してください。

2 レンズキャップをはずす

レンズキャップが取り付けられている場合は、はずしてください。プロジェクターに電源が入ってランプが点灯すると、レンズから強い光が投射されます。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください。

STANDBY/ON
STANDBY/ONボタン
(インジケータ)



電源スイッチ

3 電源スイッチを入れる

プロジェクター後面にある電源スイッチの「I」(入れる)側を押してください。
STANDBY/ONインジケータが橙色に点灯します。

4 本体のボタンで操作する

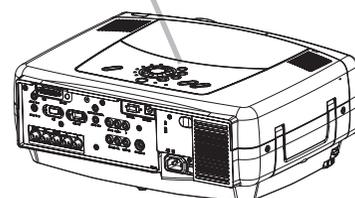
STANDBY/ONボタン押す

リモコンで操作する

ON(入)ボタンを押す

STANDBY/ONインジケータが緑色に点滅します。
STANDBY/ONインジケータが点滅をやめ、緑色に点灯するまでお待ちください。

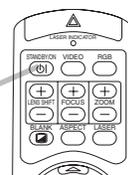
STANDBY/ON
STANDBY/ONボタン
(インジケータ)



STANDBY/ON



STANDBY/ONボタン



入力信号を選択する

⚠ 注意

●電源がオンになると強い光が投射されます。レンズをのぞかないでください。

1

リモコンで操作する

RGB入力を選択する場合

RGBボタンを押す

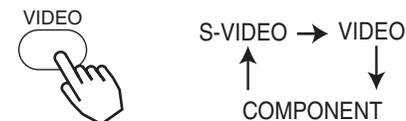
RGB端子に接続された機器を選ぶときに押します。ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。投射したい信号が入力されている端子を選んでください。



VIDEO入力を選択する場合

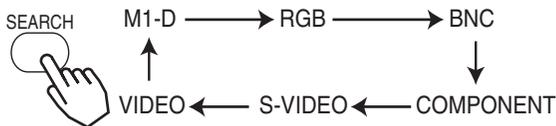
VIDEOボタンを押す

VIDEO端子に接続された機器を選ぶときに押します。ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。投射したい信号が入力されている端子を選んでください。



SEARCH(サーチ)ボタンを押す

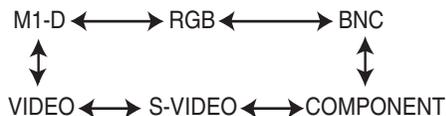
SEARCHボタンを押すと、入力されている信号を順次検索します。信号を検出すると検索を終了し、検出した信号の映像を表示します。見つからない場合は、検索前の状態に戻ります。



本体で操作する

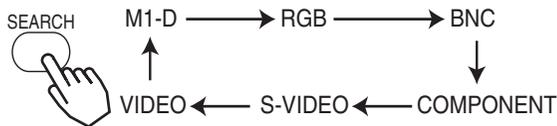
INPUTダイヤルを回す

ダイヤルを回すごとに下図のように切り換わります。投射したい信号が入力されている端子を選んでください。



SEARCH(サーチ)ボタンを押す

SEARCHボタンを押すと、入力されている信号を順次検索します。信号を検出すると検索を終了し、検出した信号の映像を表示します。見つからない場合は、検索前の状態に戻ります。



基本的な使いかた

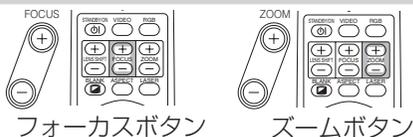
お知らせ

- 入力信号によっては正しく機能しない場合があります。
- 映像を表示するまでに10秒程度の時間がかかります。

2

ズームを調節する

ズームボタンを押して、画面サイズを調節してください。



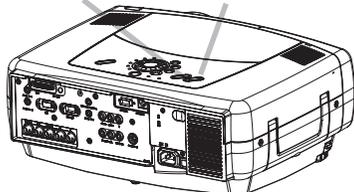
フォーカスボタン

ズームボタン

3

フォーカスを調節する

フォーカスボタンを押して、フォーカスを調節してください。



電源を切る

お知らせ

- 接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合はパソコンやビデオより後に本機の電源を切ってください。

1

本体のボタンで操作する

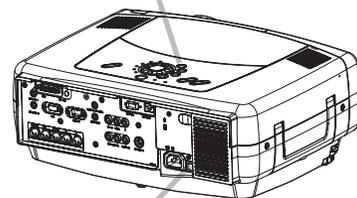
STANDBY/ONボタンを押す

リモコンで操作する

STANDBY/ONボタンを押す

確認メッセージ「電源を切りますか？」が約5秒間表示されます。

STANDBY/ON
STANDBY/ONボタン
(インジケータ)



電源スイッチ

2

本体のボタンで操作する

メッセージ表示中にもう一度
STANDBY/ONボタンを押す

リモコンで操作する

メッセージ表示中にもう一度
STANDBY/ONボタンを押す

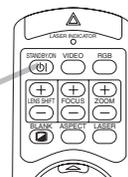
ランプが消えます、STANDBY/ONインジケータは橙色に点滅します。

STANDBY/ONインジケータが点滅をやめ、橙色に点灯するまでお待ちください。

STANDBY/ON



STANDBY/ONボタン

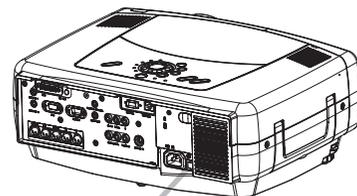


3

電源スイッチを切る

STANDBY/ONインジケータが点滅をやめ、橙色に点灯したのを確認して、プロジェクター後面にある電源スイッチの「○」(切る)側を押してください。

STANDBY/ONインジケータが消えます。

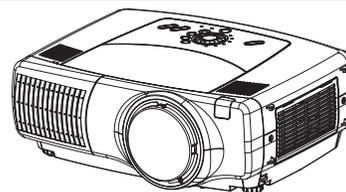


電源スイッチ

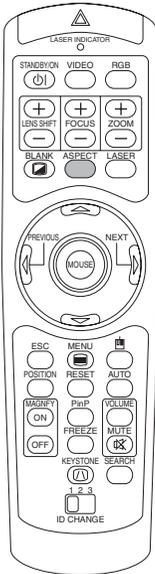
4

レンズキャップを閉じる

レンズキャップを閉じてください。



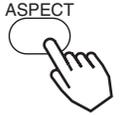
画面の縦横比を選ぶ



1

ASPECT(アスペクト)ボタンを押す

ASPECT(アスペクト)ボタンを押すごとに、画面のアスペクト(縦横比)が以下の順に切り替わります。



M1-D信号入力するとき

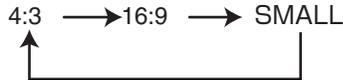


- NORMAL(ノーマル)は、入力信号のオリジナルの縦横比を維持します。

RGB信号入力するとき



ビデオ信号入力するとき

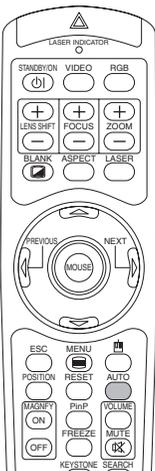


- 1125i(1080i)/750Pの16:9ハイビジョン・コンポーネントビデオ信号入力では、16:9以外は選択できません。

基本的な使いかた

画面を自動的に調整する

※ビデオ信号入力では、入力メニューの「VIDEO」が「オート」に設定されているときだけ有効です。37



1

AUTO(オート)ボタンを押す



RGB信号入力するとき

「水平位置」「垂直位置」「クロック位相」「水平サイズ」が自動的に調整されます。

- アプリケーション表示では、ウィンドウを最大表示した状態で実行してください。また、暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。

ビデオ信号入力するとき

入力メニューの「VIDEO」で「オート」が設定されているとき、コンポーネントビデオ信号では、この機能に関係なく信号方式が自動設定されます。

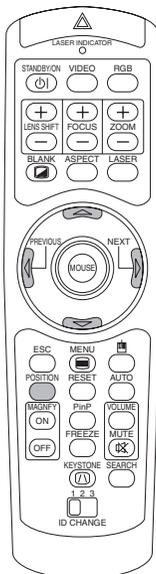
入力信号に合わせて、信号方式が自動的に選択されます。

お知らせ

- 自動調整には10秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく機能しない場合があります。

画面位置を調節する

※本機能はRGB信号入力でのみ有効です。



1 POSITION(ポジション)ボタンを押す

図のような表示が現われて、画面位置の調節ができるようになります。

POSITION

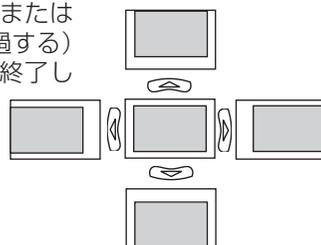
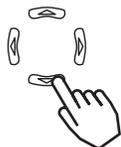


2 方向ボタンで画面の位置を調節する

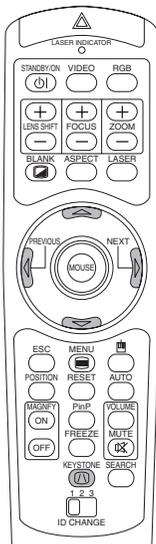
調節の途中で画面位置を初期状態(信号受信時の状態)に戻したい場合は、RESETボタンを押してください。

終了するには

もう一度POSITIONボタンを押す(または何も操作を行わない状態で数秒間経過する)と、表示が消えて画面位置の調節が終了します。



台形歪みを補正する

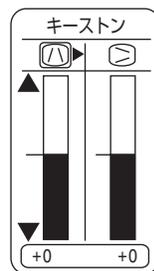


1 KEYSTONE(台形補正)ボタンを押す

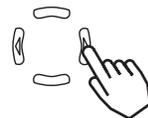
KEYSTONE



右図のような表示が現われて、台形歪みの調節ができるようになります。



2 方向ボタンで補正する方向(▲/▼)を選択する

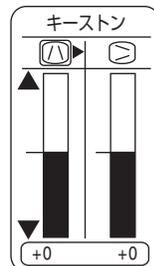


3 方向ボタンで歪みを補正する

- ▲選択時
 - ☰ 画像の上側が小さくなる
 - ☷ 画像の下側が小さくなる
- ▼選択時
 - ☶ 画像の右側が小さくなる
 - ☵ 画像の左側が小さくなる

終了するには

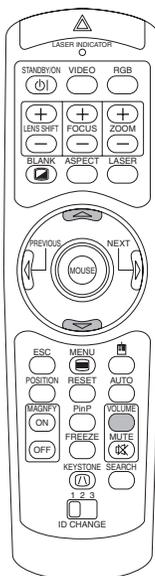
もう一度KEYSTONE(台形補正)ボタンを押すか、数秒間なにも操作しないと、調節用の表示が消えて台形歪みの補正を終了します。



お知らせ

- 入力信号によっては、台形歪みを補正すると画像が正常表示されない場合があります。
- 歪み補正の調節範囲は、入力信号により異なります。

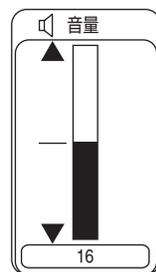
音量を調節する



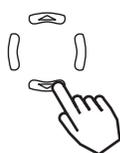
1 VOLUME(音量)ボタンを押す



図のような表示が現われて、音量調節ができるようになります。

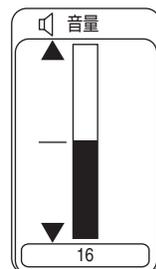


2 ◀, ▶ ボタンで音量を調節する



▶ 音量が大きくなる

◀ 音量が小さくなる

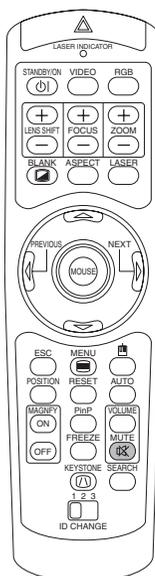


基本的な使いかた

終了するには

もう一度VOLUME(音量)ボタンを押すか、数秒間なにも操作しないと、調節用の表示が消えて音量調節が終了します。

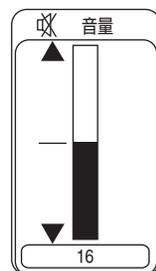
音声を一時的に消す



1 MUTE(消音)ボタンを押す



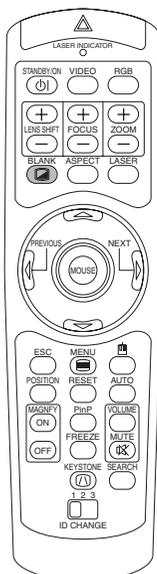
音が消え、図のような表示が現われます。この表示は、数秒間なにも操作しないと自動的に消えます。



終了するには

MUTE(消音)ボタン、またはVOLUME(音量)ボタンを押すと音がでます。

画面を一時的に消す



1 BLANK(ブランク)ボタンを押す



受信信号の画面を消して「ブランク画面」(無地の画面)を表示します。ブランク画面の色は、スクリーンメニューの「ブランク」で選択することができます。40

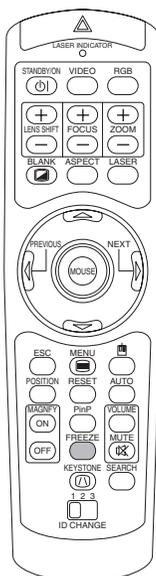
終了するには

もう一度BLANK(ブランク)ボタンを押すと「ブランク画面」が消え、受信信号の画面に戻ります。

お知らせ

- リモコンの 、、、 ENTER(決定)、ESC(戻る)、RESET(リセット)、ON(入)以外のいずれかのボタン、またはプロジェクターのボタンが押されたり、信号の入力状態が変化したりすると、ブランク画面は自動的に解除されます。

映像を静止させる



1 FREEZE(フリーズ)ボタンを押す



「静止」および[II]アイコンが表示され、映像が静止します。

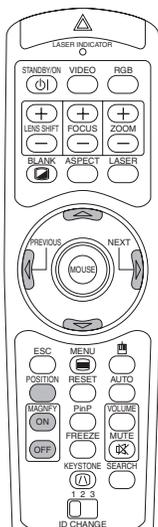
終了するには

もう一度ボタンを押すと[▶]アイコンが表示され、静止が解除されます。

お知らせ

- 「位置調節」「音量」「消音」「オートアジャスト」「ブランクオン/オフ」「メニューオン/オフ」のいずれかの操作、または信号入力状態の変化によって自動的に解除されます。
- 静止画を表示中に静止モードを設定した場合は解除を忘れないようにご注意ください。同一映像を長時間投映すると、その映像が残像として残ることがあります。

画面を拡大する



お知らせ

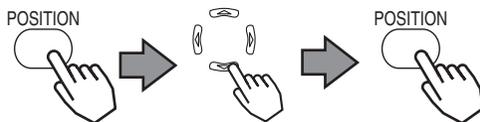
拡大モードでは「入力切り換え」「オートアジャスト」「アスペクト」「VIDEO」のいずれかの操作、または信号入力状態の変化によって自動的に解除されます。

1 MAGNIFY (ON) (マグニファイ) ボタンを押す

「拡大」アイコンが表示され、「拡大モード」が設定されます。



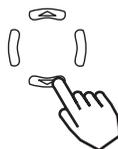
2 POSITION ボタンを押してから、拡大したい中心位置を選び、もう一度 POSITION ボタンを押してしたい中心位置を確定する



3 ▲, ▼ ボタンを押して、拡大倍率を調節する

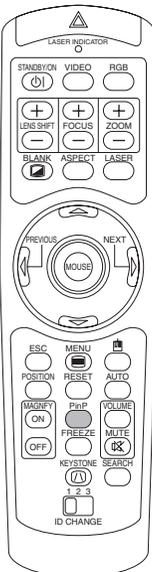
終了するには

MAGNIFY (OFF) ボタンを押す（または信号入力状態が変化すると「拡大モード」が解除され、通常の表示にもどります。



基本的な使いかた

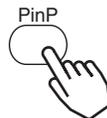
子画面を表示する (P.IN P.=ピクチャーインピクチャー)



1 PinP ボタンを押す

RGB信号の表示中に、ビデオ信号入力の子画面を表示することができます。

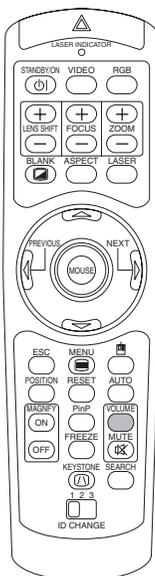
子画面(小)表示 → 子画面(大)表示 → 表示しない



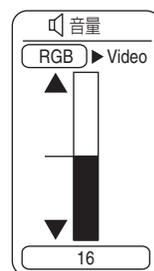
表示するビデオ入力の選択や子画面表示位置の選択に入力メニューで操作することができます。

子画面の音声を選ぶ

※本機能は子画面が表示されている場合のみ有効です。



1 VOLUME(音量)ボタンを押す



図のような表示が現われて、音声を選択できるようになります。

2 ボタンで音声を調節する

-  RGB(親画面の音声)
-  Video(子画面の音声)

、 ボタンで音量を調節することができます。

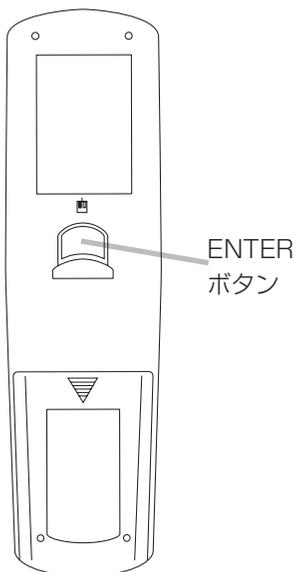
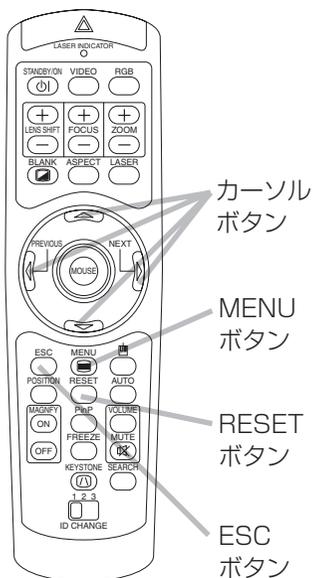
終了するには

もう一度VOLUME(音量)ボタンを押すか、数秒なにも操作しないと、調節用の表示が消えて音量調節が終了します。

各種機能の設定

メニュー機能の使いかた

本機には「メイン」、「映像1」、「映像2」、「入力」、「オート」、「スクリーン」、「その他」、「ネットワーク」のメニューがあり、どれも同じ方法で操作できます。メニューの基本操作は以下のとおりです。

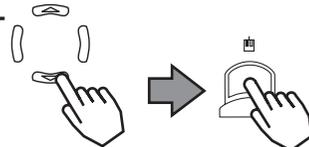


1 MENU(メニュー)ボタンを押す



画面の上にメニューが表示されます。

2 上下ボタンでメニューを選び、またはENTER(決定)ボタンを押す



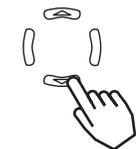
選んだメニューの表示が現れます。

3 上下ボタンで項目を選び、またはENTER(決定)ボタンを押す



選んだ項目の操作表示が現れます。

4 上下ボタンで項目を調節する



調節を初期化するには、操作中にRESET(リセット)ボタンを押してください。ただし、操作と同時に実行される機能(「表示言語」、「静音」、「クロック位相」など)の項目は初期化されません。
左右ボタンまたはESC(戻る)ボタンを押すと、一つ前の表示に戻ることができます。

[例:音量の調節]

1. MENU(メニュー)ボタンを押す。

メニュー		
メイン	明るさ	+0
映像1	コントラスト	+0
映像2	アスペクト	4:3
入力	静音	標準モード
オート	反転表示	標準モード
スクリーン	表示言語	日本語
その他	[Language]	
ネットワーク	初期化	

2. 上下ボタンで「その他」を選び、またはENTER(決定)ボタンを押す。

メニュー		
メイン	音量	16
映像1	スピーカー	有効
映像2	リモコン	1. 2. 3. 4.
入力	リモコン ID	ID 使用しない
オート	ランプタイマー	1234h
スクリーン	フィルタータイマー	4321h
その他	特別な設定	
ネットワーク	初期化	

3. 上下ボタンで「音量」を選び、またはENTERボタンを押す。

メニュー		
メイン	音量	16
映像1	スピーカー	有効
映像2	リモコン	1. 2. 3. 4.
入力	リモコン ID	ID 使用しない
オート	ランプタイマー	1234h
スクリーン	フィルタータイマー	4321h
その他	特別な設定	
ネットワーク	初期化	



4. 上下ボタンで「音量」を調節する。

5 リモコンのMENU(メニュー)ボタンを押す (または数秒間操作しない)

メニュー画面が消えて操作が終了します。

5. リモコンのMENU(メニュー)ボタンを押す。

基本的な使いかた

メインメニュー

メインメニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

メニュー ▲		
メイン	明るさ	+0
映像1	コントラスト	+0
映像2	アスペクト	4:3
入力	静音	標準モード
オート	反転表示	標準モード
スクリーン	表示言語	日本語
その他	[Language]	
ネットワーク	初期化	
Ⓢ:選択 ▼		

設定項目	操作内容
明るさ	明るさの調節 : 明るく ◀ ⇄ ▶ 暗く
コントラスト	コントラストの調節 : 強く ◀ ⇄ ▶ 弱く
アスペクト	アスペクト (画面の縦横比) の選択 : M1-D信号入力するとき : ノーマル ◀ ⇄ ▶ 4:3 ◀ ⇄ ▶ 16:9 RGB信号入力するとき (M1-Dを除く) : 4:3 ◀ ⇄ ▶ 16:9 ビデオ信号入力するとき : 4:3 ◀ ⇄ ▶ 16:9 ◀ ⇄ ▶ スモール ●1125i(1080i)/750p の16:9ハイビジョン・コンポーネントビデオ信号の入力では16:9以外は選択できません。
静音	静音モードの有効化/無効化 : 標準モード ◀ ⇄ ▶ 静音モード ●「静音モード」を選択すると、プロジェクターが動作中に発する騒音を低減することができます。画像の明るさもやや抑えられます。
反転表示	反転モードの選択 : ◀ / ▶ ボタンで選択します。 通常表示 ◀ ⇄ ▶ 左右反転 ◀ ⇄ ▶ 上下反転 ◀ ⇄ ▶ 上下左右反転 例    
表示言語 [Language]	メニュー表示言語の選択 : ENGLISH ◀ ⇄ ▶ FRANÇAIS ◀ ⇄ ▶ DEUTSCH ◀ ⇄ ▶ ESPAÑOL ◀ ⇄ ▶ ITALIANO ◀ ⇄ ▶ NORSE ◀ ⇄ ▶ NEDERLANDS ◀ ⇄ ▶ PORTUGUÊS ◀ ⇄ ▶ 日本語 ◀ ⇄ ▶ 中文 ◀ ⇄ ▶ 한글 ◀ ⇄ ▶ SVENSKA ◀ ⇄ ▶ РУССКИЙ ◀ ⇄ ▶ SUOMI ◀ ⇄ ▶ POLSKI
初期化	メインメニュー項目の初期化 : 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ◀ ⇄ ▶ 初期化しない ●メインメニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「静音」と「表示言語」は初期化されません

映像1メニュー

映像1メニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

メニュー ▲		
メイン	ガンマ	ノーマル
映像1	赤色の濃さ	+0
映像2	緑色の濃さ	+0
入力	青色の濃さ	+0
オート	画質	+0
スクリーン	色の濃さ	+0
その他	色あい	+0
ネットワーク	マイメモリー	セーブ1
⑤:選択 ▼		

基本的な使いかた

設定項目	操作内容
ガンマ	ガンマモードの選択： ノーマル ⇄ ⇄ ⇄ シネマ ⇄ ⇄ ⇄ ダイナミック ⇄ ⇄ ⇄ カスタム ●「カスタム」を選択し、 またはENTER(決定)ボタンを押すと、「カスタムメニュー」に入ることができます。 カスタムメニュー 次の中から設定する項目を選び、 またはENTER(決定)ボタンを押してください。 ガンマ ⇄ ⇄ ⇄ 色温度 ⇄ ⇄ ⇄ 赤 ⇄ ⇄ ⇄ 緑 ⇄ ⇄ ⇄ 青 ●「赤」、「緑」、「青」は、「色温度」を「ユーザー設定」に設定しているときのみ有効です。
	カスタム ガンマ ガンマデータの選択： 大 ⇄ ⇄ ⇄ 小
	カスタム 色温度 色温度の選択： 高 ⇄ ⇄ ⇄ 中 ⇄ ⇄ ⇄ 低 ⇄ ⇄ ⇄ ユーザー設定
	カスタム 赤 赤色の濃さ調節（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
	カスタム 緑 緑色の濃さ調節（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
	カスタム 青 青色の濃さ調節（「色温度」を「ユーザー設定」に設定時）： 濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
赤色の濃さ	赤色の濃さ調節：濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
緑色の濃さ	緑色の濃さ調節：濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
青色の濃さ	青色の濃さ調節：濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く
画質	画質の調節：くっきり ⇄ ⇄ ⇄ やわらかく ●ビデオ信号用です。ビデオ信号以外ではご使用になれません。
色の濃さ	色の濃さ調節：濃く ⇄ ⇄ ⇄ 淡く ●ビデオ信号用です。ビデオ信号以外ではご使用になれません。 ●SECAM信号の受信時は色を濃くすることができません。
色あい	色あいの調節：緑っぽく ⇄ ⇄ ⇄ 赤っぽく ●ビデオ信号用専用です。ビデオ信号以外ではご使用になれません。
マイメモリー	設定のロード/セーブ： 実行する項目を次の中から選び、 またはENTER(決定)ボタンを押してください。 ロード1 ⇄ ⇄ ⇄ ロード2 ⇄ ⇄ ⇄ ロード3 ⇄ ⇄ ⇄ ロード4 ⇄ ⇄ ⇄ ⇒ セーブ1 ⇄ ⇄ ⇄ セーブ2 ⇄ ⇄ ⇄ セーブ3 ⇄ ⇄ ⇄ セーブ4 ●プロジェクターには、設定を記憶するために、「M1」、「M2」、「M3」および「M4」の4つのメモリーがあります。「セーブ1」、「セーブ2」、「セーブ3」、「セーブ4」を実行すると、対応する番号のメモリーに現在の設定データを記憶します。「ロード1」、「ロード2」、「ロード3」、「ロード4」を実行すると、対応する番号のメモリーからデータを呼び出し、そのデータに応じ映像を自動調整します。 ●「ロード1」、「ロード2」、「ロード3」、「ロード4」は、対応する番号に設定が記憶されていない場合は選択できません。 ●設定を記憶する際に入力されていた信号と異なる信号の場合には、映像が正しく調整されない場合があります。 ●セーブを実行していないメモリーのロードは選択できません。

(次頁につづく)

映像1メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
初期化	<p>映像1メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ← 初期化しない</p> <p>●映像1メニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「マイメモリー」および「ガンマ」の「カスタム - ガンマ」は初期化されません。</p>

映像2メニュー

メニュー		
メイン	垂直位置	20
映像1	水平位置	142
映像2	クロック位相	31
入力	水平サイズ	1344
オート	オーバースキャン	95
スクリーン	初期化	
その他		
ネットワーク		
④:選択		

映像2メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。
このメニューは、M1-D信号では選択できません。

設定項目	操作内容
垂直位置	<p>垂直位置の調節：上へ ⇄ 下へ</p> <p>●RGB入力のおきのみ調節が可能です。</p>
水平位置	<p>水平位置の調節：左へ ⇄ 右へ</p> <p>●RGB入力のおきのみ調節が可能です。</p>
クロック位相	<p>クロック位相の調節： 左へ ⇄ 右へ</p> <p>●ちらつきがなくなるように調節してください。 ●RGB入力またはCOMPONENT VIDEO入力のおきのみ調節が可能です。</p>
水平サイズ	<p>水平サイズの調節： 大きく ⇄ 小さく</p> <p>●調節しすぎると映像が正しく表示されない場合があります。このような場合には「水平サイズ」を選択した状態でRESET(リセット)ボタンを押してください。「水平サイズ」が初期化されます。 ●RGB入力のおきのみ調節が可能です。</p>
オーバースキャン	<p>オーバースキャン率(表示率)の調節： 表示率を大きく ⇄ 表示率を小さく (映像を小さく) (映像を大きく)</p> <p>●VIDEO、S-VIDEO、COMPONENT VIDEO入力のおきのみ調節が可能です。 ●表示率を大きくしすぎると、画面のふちにノイズが現れます。この場合には表示率を小さくしてください。</p>
初期化	<p>映像2メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ← 初期化しない</p> <p>●映像2メニューの項目が一括して初期設定にもどります。 ただし、「クロック位相」は初期化されません。</p>

入力メニュー

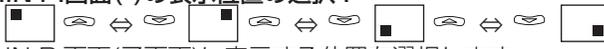
メニュー ▲		
メイン	色空間	オート
映像1	COMPONENT	COMPONENT
映像2	VIDEO	オート
入力	三次元YC分離	オン
オート	VIDEO NR	弱
スクリーン	P.IN P.入力	VIDEO
その他	P.IN P.位置	□
ネットワーク	起動時の入力	RGB
◀ 選択		

入力メニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
色空間	<p>色空間モード設定： オート ⇄ ⇄ ⇄ RGB ⇄ ⇄ ⇄ SMPTE240 ⇄ ⇄ ⇄ REC709 ⇄ ⇄ ⇄ REC601</p> <ul style="list-style-type: none"> ●RGB入力またはCOMPONENT VIDEO入力のときのみ選択できます。 ●「オート」を選択すると適切な色空間モードが自動選択されます。信号によっては正しく動作しない場合がありますので、このような場合には、HDTV用の「SMPTE240」または「REC709」を選択してください。
COMPONENT	<p>COMPONENT VIDEO端子の機能選択： COMPONENT ⇄ ⇄ ⇄ SCART RGB</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「SCART RGB」が選択されている場合、COMPONENT VIDEO端子は、SCARTケーブルでのRGB入力端子として機能します。「付録」の「信号入/出力端子仕様」51をご覧ください。
VIDEO	<p>信号モード選択： オート ⇄ ⇄ ⇄ NTSC ⇄ ⇄ ⇄ PAL ⇄ ⇄ ⇄ SECAM ⇄ ⇄ ⇄ ⇄ NTSC 4.43 ⇄ ⇄ ⇄ M-PAL ⇄ ⇄ ⇄ N-PAL</p> <ul style="list-style-type: none"> ●VIDEOまたはS-VIDEO入力のときのみ選択できます。COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですので、「オート」が選択されていない場合でも信号は自動的に識別されます。 ●「オート」を選択すると適切な信号モードが自動選択されます。この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しない場合があります。画像が不安定な場合、(画像が乱れる、色がつかない、など)には、入力信号に合った信号モードを選択してください。 ●「オート」の実行には10秒程度の時間がかかります。
三次元YC分離	<p>三次元YC分離モード選択： オン ⇄ ⇄ ⇄ オフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は、NTSCのVIDEO入力のときのみ有効です。 ●この機能が有効な場合、「VIDEO NR」は無効です。
VIDEO NR	<p>ノイズリダクションモードの選択： 強 ⇄ ⇄ ⇄ 中 ⇄ ⇄ ⇄ 弱</p> <ul style="list-style-type: none"> ●VIDEOまたはS-VIDEO入力のときのみ有効です。NTSCのVIDEO入力に対しては、「三次元YC分離」が「無効」に設定されているときのみ動作します。 ●選択された「強」、「中」、「弱」に応じ、画面上のノイズが低減します。 ●この機能により画質が劣化する場合があります。
P.IN P.入力	<p>P.IN P.画面(*)の入力信号の選択： VIDEO ⇄ ⇄ ⇄ S-VIDEO</p> <p>P.IN P.画面(子画面)に表示する信号を選択します。</p>

各種機能の設定

入力メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
P.IN P.位置	P.IN P.画面(*)の表示位置の選択：  P.IN P.画面(子画面)に表示する位置を選択します。
起動時の入力	起動時の入力信号の選択： 終了時の入力 ⇄ M1-D ⇄ RGB ⇄ BNC ⇄ COMPONENT ⇄ S-VIDEO ⇄ VIDEO
インフォメーション	インフォメーションの表示： この機能を実行するには、  またはENTER(決定)ボタンを押してください ●現在の入力 (RGB入力の解像度や垂直周波数、VIDEO入力の信号モードなど) や「COMPONENT」、「VIDEO」、などの設定状態についての情報を確認する際にご使用ください。
S2-アスペクト	S2-アスペクトモードの選択： 有効 ⇄ 無効 ●この機能は、S-VIDEO入力のときのみ有効です。 ●「有効」が選択されている場合、S2-VIDEO信号が識別され、最適なアスペクト (縦横比) が自動選択されます。 ●リモコンのASPECT(アスペクト)ボタン、またはメインメニューの「アスペクト」を操作すると、S2-アスペクトモードは自動的に「無効」に切り替わります。
初期化	入力メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ⇄ 初期化しない ●入力メニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「インフォメーション」は初期化されません。

(*)P.IN P.(ピクチャーインピクチャー)はRGB信号の画像を表示中の画面上に、子画面(P.IN P.画面)でビデオ信号の画像を表示する機能です。(「子画面を表示する」[31](#))

オートメニュー

メニュー		
メイン	アジャスト	0 min
映像1	パワーオフ	無効
映像2	パワーオン	有効
入力	サーチ	
オート	初期化	
スクリーン		
その他		
ネットワーク		
Ⓢ: 選択		

入力メニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
アジャスト	<p>画像の自動調整： この機能を実行するには、 またはENTER(決定)ボタンを押してください</p> <p>RGB信号入力するとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「垂直位置」、「水平位置」、「クロック位相」、および「水平サイズ」を自動的に調整します。アプリケーション表示のウィンドウを最大表示にして実行してください。 ●暗い映像では正しく調整されない場合がありますので、明るい映像を表示して実行してください。 <p>ビデオ信号入力するとき：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この機能は入力メニューの「VIDEO」で「オート」が選択されているときのみ有効です。COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですが、「オート」が選択されていない場合でも信号は自動的に識別されます。 ●この機能は、入力信号に合わせて、適切な信号モードを自動的に選択します。この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しないことがあります。画像が不安定な場合、(画像が乱れる、色がつかない、など)入力メニューの「VIDEO」の機能をご使用ください。 ●この機能の実行には10秒程度の時間がかかります。また、入力によっては正しく機能しない場合があります。
パワーオフ	<p>自動パワーオフの設定： 長く(最長99分)  ⇄  短く(最短0分=無効)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1~99分に設定されているときのみ有効です。 ●設定した時間に信号入力が確定しない場合(無信号または仕様外の信号)は、プロジェクターのランプは自動的に消灯し、STANDBY/ONインジケータが点滅します。電源オフについては「電源の入れかた、切りかた」の「電源を切る」26をお読みください。
パワーオン	<p>自動パワーオンの設定： 有効  ⇄  無効</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「有効」が選択されているとき、STANBY/ONボタンを押さずにプロジェクターのランプが自動的に点灯し、STANDBY/ONインジケータが点滅します。電源オンについては「電源の入れかた、切りかた」の「電源を入れる」24をお読みください。
サーチ	<p>自動信号検出： 有効  ⇄  無効</p> <ul style="list-style-type: none"> ●この項目で「有効」が選択されているとき、信号の入力がなくなると、プロジェクターは自動的に、他の端子からの入力信号を探し始めます。入力信号が見つかったと、その映像が表示されます。 ●検索は、サーチ実行前に選択されていた入力端子から、次の順序で行われます。 M1-D → RGB → BNC → COMPONENT → S-VIDEO → VIDEO  ●すべての入力端子について信号が見つからないと、サーチ機能を実行する前に選択されていた入力モードに戻ります。
初期化	<p>オートメニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する  初期化しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オートメニューの項目が一括して初期設定にもどります。ただし「アジャスト」は初期化されません。

各種機能の設定

スクリーンメニュー

スクリーンメニューでは下表の項目を操作することができます。
 下表に従って操作してください。

メニュー		
メイン	ブランク	黒
映像1	初期画面	オリジナル
映像2	マイスクリーン	
入力	マイスクリーンサイズ	×1
オート	マイスクリーンロック	無効
スクリーン	メニュー位置	
その他	メッセージ	表示する
ネットワーク	初期化	
☺:選択		

設定項目	操作内容
ブランク	<p>ブランク画面の選択： マイスクリン ☺ ⇄ ☺ オリジナル ☺ ⇄ ☺ 青 ☺ ⇄ ☺ 白 ☺ ⇄ ☺ 黒 「ブランク画面」を選択することができます。「ブランク画面」はBLANKボタンによって画面が消去された（「画面を一時的に消す」☺）ときに表示されます。</p> <p>マイスクリーン：項目「マイスクリーン」（本表、下）でお好みの画面が登録できます。工場出荷時には青色の無地画面が設定されています。</p> <p>オリジナル：既成の標準画面です。実際の画面でご確認ください。</p> <p>その他：メニュー上に表示される各色の無地画面です。</p> <p>●「マイスクリーン」および「オリジナル」の画面は、表示から数分後に黒の無地画面に変わります。</p>
初期画面	<p>初期画面の選択： マイスクリン ☺ ⇄ ☺ オリジナル ☺ ⇄ ☺ 表示しない 「初期画面」を選択することができます。「初期画面」は正常な信号入力が無い（信号が入力されていない、または仕様外の信号が入力されている）と表示されます。</p> <p>マイスクリーン：項目「マイスクリーン」（本表、下）でお好みの画面が登録できます。工場出荷時には青色の無地画面が設定されています。</p> <p>オリジナル：既成の標準画面です。実際の画面でご確認ください。</p> <p>表示しない：青色の無地画面です。</p> <p>●「マイスクリーン」および「オリジナル」の画面は、表示から数分後にブランク画面（本表、上）に変わります。ブランク画面が「マイスクリーン」または「オリジナル」の場合はすぐに黒の無地画面になります。</p>
マイスクリーン	<p>マイスクリーンの登録： この項目を実行すると、ブランク画面や初期画面のための「マイスクリーン」を登録するためのマイスクリーンメニューが表示されます。メニューに従って操作すると、表示中の受信映像からお好みの画面を切り取って登録することができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「画像の取り込みを開始しますか？」のメッセージが表示されます。ESC（またはRESET）ボタンを押すとマイスクリーンの実行を中止します。ENTERボタンを押すと画像が静止し、画面切り取り用の枠と、次のメッセージが現われます。登録したい画面を表示中にボタンを押してください。 「位置を設定して下さい。」のメッセージが表示されたら、ESC（またはRESET）ボタンを押すと、画像の静止が解除されて1の操作からやり直すことができます。 ☺, ☺, ☺, ☺ で枠を移動し、登録したい画面を指定してENTERボタンを押すと、画面の登録を開始します。登録には約1分程度かかります。 登録が完了すると、登録されたマイスクリーンの画面と「マイスクリーンの画像登録が完了しました。」のメッセージが数秒間表示されて、操作を終了します。
マイスクリーンサイズ	<p>マイスクリーン表示サイズの選択： ×1 ☺ ⇄ ☺ フル</p>
マイスクリーンロック	<p>マイスクリーン登録禁止機能の有効化/無効化： 有効 ☺ ⇄ ☺ 無効 「有効」を選択すると、項目「マイスクリーン」（本表、上）が実行できなくなり、マイスクリーン画面の書き換えを禁止することができます。</p>

スクリーンメニュー(つづき)

設定項目	操作内容
メニュー位置	<p>メニュー位置の調節： Ⓜ またはENTER(決定)ボタンを押すと調節できます。</p> <p style="text-align: center;">上  左 Ⓜ  右 Ⓜ  下</p> <p>Ⓜ ボタンを押しても操作は終了しません。メニュー操作画面にもどる場合はESC(戻る)ボタンを押してください。</p>
メッセージ	<p>メッセージモードの選択： 表示する  ⇄  表示しない</p> <p>●「表示しない」を選択すると、次のメッセージは表示されません。</p> <p>「AUTO 実行中」 「信号が入力されていません」 「同期範囲外です」 「検索中…」 「信号検出中…」 入力切替による入力信号表示 ASPECT切替表示 FOCUS表示</p>
初期化	<p>スクリーンメニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。</p> <p>実行する  ← 初期化しない</p> <p>●スクリーンメニューの項目が一括して初期設定にもどります。</p>

その他メニュー

メニュー		
メイン	音量	16
映像1	スピーカー	有効
映像2	リモコン	1:☑2:☑3:☑
入力	リモコン ID	ID使用しない
オート	ランプタイマー	1234h
スクリーン	フィルタータイマー	4321h
その他	特別な設定	
ネットワーク	初期化	
☑:選択		

その他メニューでは下表の項目を操作することができます。
下表に従って操作してください。

設定項目	操作内容
音量	音量の調節：大きく ⇄ 小さく
スピーカー	スピーカーの設定： 有効 ⇄ 無効 ●「有効」が選択されている場合、内蔵スピーカーが機能します。
リモコン	リモコン受光部の選択： 本機には右図の3箇所のリモコン受光部（前面、上面、背面）があります。どれを有効にし、どれを無効にするかを選択することができます。 1.▲/▼で受光部を選びます。 前面⇄上面⇄背面 2.ENTERボタンで切り換えます。 <input checked="" type="checkbox"/> ⇄ <input type="checkbox"/> ●周囲の照明などの影響で、リモコン操作が正常に働かないことがあります。このような場合は、この機能を使って不要な光の影響を受ける受光部を無効にしてください。
リモコンID	リモコンIDの選択： ID使用しない ⇄ 1 ⇄ 2 ⇄ 3 ●「リモコンIDについて」 32 をお読みください。
ランプタイマー	この項目を操作するには、まずプロジェクターの ボタンを押すかリモコンのRESET(リセット)ボタンを3秒間押してください。 ランプタイマーの初期化： 「初期化する」を選択すると、ランプタイマーが初期化されます。 初期化する ⇄ 初期化しない ●メニューに表示される数値は、前回ランプタイマーが初期化されてからのプロジェクターの使用時間です。「初期化する」を選ぶと「0」に初期化されます。 ●この機能の数値は、「ランプを交換してください」というメッセージを表示するために用いられますので、ランプを交換したらすぐに初期化してください。 ●ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。また、ランプを交換した場合には必ずランプタイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、交換メッセージなどの機能が正しく動きませんのでご注意ください。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプ」 46 をお読みください。
フィルタータイマー	この項目を操作するには、まずプロジェクターの を押すかリモコンのRESET(リセット)ボタンを3秒間押してください。 フィルタータイマーの初期化： 「初期化する」を選択すると、フィルタータイマーが初期化されます。 初期化する ⇄ 初期化しない ●このメニューに表示される4桁の数値は、前回フィルタータイマーが初期化されてからのプロジェクターの使用時間です。「初期化する」を選ぶと「0」に初期化されます。 ●この機能の数値は、「エアフィルターを掃除してください」というメッセージを表示するために用いられますので、エアフィルタの掃除後あるいは交換後すぐに初期化してください。 ●エアフィルタの掃除または交換をせずにフィルタータイマーを初期化しないでください。また、エアフィルタを掃除または交換した場合には必ずフィルタータイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、掃除メッセージなどの機能が正しく動きませんのでご注意ください。 ●エアフィルタの掃除または交換については、「エアフィルタ」 48 をお読みください。

(次頁につづく)

その他メニュー(つづき)

設定項目	操作内容
<p>特別な設定</p>	<p>この項目を実行すると、「ファン速度」、「オートアジャスト」、「レンズタイプ」、「レンズロック」を設定するためのメニューが表示されます。 メニューに従って◀/▶で項目を選び、▶またはENTERボタンを押すと、以下の操作ができます。で枠を移動し設定してください。</p> <p>ファン速度： 高速 ◀ ⇄ ▶ 標準</p> <p>「高速」モードは高地での使用時などに有効です。ただし、ファンによる騒音は大きくなります。</p> <p>オートアジャスト： 有効 ◀ ⇄ ▶ 無効</p> <p>「無効」でRGBの自動調整を禁止します。現状の映像位置やサイズを維持したいときなどに使用します。</p> <p>レンズタイプ： オート ◀ ⇄ ▶ 1 ◀ ⇄ ▶ 2 ◀ ⇄ ▶ 3 ◀ ⇄ ▶ 4 ◀ ⇄ ▶ 5</p> <p>1：標準レンズ 2：固定短焦点レンズ 3：短焦点レンズ 4：長焦点レンズ 5：超長焦点レンズ</p> <p>レンズロック： 有効 ◀ ⇄ ▶ 無効</p> <p>レンズの位置(レンズシフト)、画像サイズ(ズーム)、焦点(フォーカス)の調節を禁止します。</p>
<p>初期化</p>	<p>その他メニュー項目の初期化： 「実行する」を選択すると、初期化されます。 実行する ◀ ⇄ ▶ 初期化しない</p> <p>●その他メニューの「スピーカー」、「リモコン」、「リモコンID」の項目が一括して初期設定にもどります。 「音量」、「ランプタイマー」、「フィルタータイマー」、「特別な設定」は初期化されません。</p>

ネットワークメニュー

メニュー	セットアップ
メイン	DHCP 無効
映像1	インフォメーション
映像2	初期化
入力	
オート	
スクリーン	
その他	
ネットワーク	
(F4):選択	

「メニュー機能の使いかた」[43](#) に従って「ネットワーク」メニューを選び、項目を選ぶと下表の操作をすることができます。

お知らせ

本機は初期設定(出荷時点)でDHCPを「有効」に設定しています。DHCP機能に対応しているネットワーク環境をご使用の場合、DHCPが「有効」なら、このメニューによる設定は必要ありません。「ネットワークについて」[45](#) をご参照ください。

設定項目	操作内容
セットアップ	<p>●DHCPが「無効」に設定されているとき、 (またはENTERボタン)を押すと、右図のようなIP ADDRESSメニューが表示されます。 ⇄ でIP ADDRESSメニューを入力してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ネットワークセットアップ</p> <p>IP ADDRESS</p> <p>192.168.1.24</p> <p>(F4)戻る (F5)次へ</p> </div> <p>お知らせ</p> <p>IP ADDRESSはネットワーク上での本機の識別番号です。他の機器と同じ番号は使用できません。</p> <p>●IP ADDRESSメニューで (またはENTERボタン)を押すと、右図のようなSUBNET MASKメニューが表示されます。 ⇄ でご使用になるネットワークのアドレスを入力してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ネットワークセットアップ</p> <p>SUBNET MASK</p> <p>255.255.255.1</p> <p>(F4)戻る (F5)次へ</p> </div> <p>●SUBNET MASKメニューで (またはENTERボタン)を押すと、右図のようなDEFAULT GATEWAYメニューが表示されます。 ⇄ でご使用になるゲートウェイ(所属するネットワークの外へアクセスするときの「出入口」となるコンピュータやルータなどの機器)のアドレスを入力してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ネットワークセットアップ</p> <p>DEFAULT GATEWAY</p> <p>255.255.255.0</p> <p>(F4)戻る (F5)次へ</p> </div>
DHCP	<p>DHCP機能に対応していないネットワーク環境をご使用のとき「無効」を設定してください。 / で「有効」/「無効」を切り替えられます。 有効 ⇄ 無効</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ネットワーク</p> <p>DHCP</p> <p>有効</p> <p>無効</p> </div>
インフォメーション	<p> (またはENTERボタン)を押すと、右図のようなネットワーク・インフォメーションメニューが表示され、現状の設定内容を確認できます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ネットワーク・インフォメーション</p> <p>IP ADDRESS 192.168.1.24</p> <p>SUBNET MASK 255.255.255.0</p> <p>DEFAULT GATEWAY 255.255.255.0</p> <p>MAC ADDRESS 00.0E.47.03.0C.D8</p> </div>
初期化	<p> で「実行する」を選ぶと、ネットワークメニューの各項目を一括して初期設定に戻すことができます。 実行する ⇄ 初期化しない</p>

ネットワークについて

本機はネットワーク機能を備えています。本機のネットワーク機能ご使用に関しては、販売店または最寄の弊社支店・営業所にご相談ください。

ネットワーク機能をご使用になるには、ご使用になるネットワーク環境に合った設定が必要です。ゲートウェイ(所属するネットワークの外へアクセスするときの「出入口」となるコンピュータやルータなどの機器)と、本機のネットワーク端子をCAT-5ケーブルで接続し、以下の設定を行なってください。

DHCP機能に対応したネットワーク環境をご使用になる場合

ネットワークメニューの「DHCP」を「有効」にすると自動設定できます。ただし、固定のアドレスをご使用になる場合は下記の設定を行なってください。

DHCP機能に対応していないネットワーク環境をご使用になる場合またはDHCP機能に対応したネットワーク環境で固定のアドレスを使用したい場合

ネットワークメニュー **44** を使って以下を設定してください。

- IP ADDRESS：ネットワーク上での本機の識別番号(他の機器と重ならないように設定してください。)
- SUBNET MASK：ご使用になるネットワークのアドレス
- DEFAULT GATEWAY：ご使用になるゲートウェイ(所属するネットワークの外へアクセスするときの「出入口」となるコンピュータやルータなどの機器)のアドレス
- DHCP：DHCP機能の有効/無効(初めに、「無効」を設定してください。)

ネットワークに接続したコンピュータのWebブラウザ(ただし、Internet Explorer 4.0以上)を使って設定することもできます。下記をご参照ください。

例) IP Address=192.168.1.11の場合

画面1で、

- 1) アドレスに「http://192.168.1.11」を入力する。
- 2) 「ENTER」をクリックする。

画面2で、

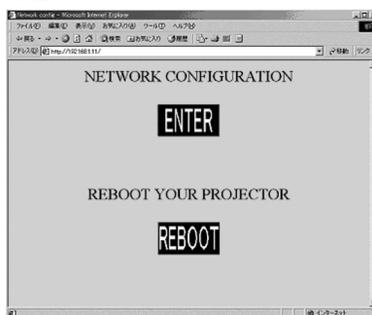
- 3) IP CONFIGURATIONの各データを入力する。
(IP ADDRESSには「192.168.1.11」を入力する。)
- 4) データを確認し、「Write」をクリックする。
※入力データはDHCPが無効のときのための設定として登録され、リブレード後に適用されます。
- 5) 「Return to top page」をクリックする。

画面1で、

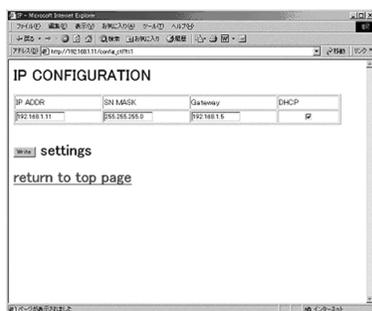
- 6) 「REBOOT」(リブレード)をクリックする。

設定を終了します。

画面1



画面2



お手入れ

ランプ

ランプについてのご注意

警告



感電注意



高温注意



破裂注意

本機に使用するランプは、ガラス製で内部圧力の高い水銀ランプです。

このランプは、衝撃や傷、高温状態での取扱い、使用時間の経過による劣化などで大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。寿命にはランプによって大きな差があり、使用後も破裂したり不点灯になったりすることもあります。また、ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスがプロジェクターの通風口から出たりすることがあります。

ご使用のまえに、本書および本機の注意ラベルをよくお読みになり、取扱いには十分ご注意ください。

使用済みランプの廃棄について

本機は、水銀ランプを使用しています。廃棄は、廃棄を行なう地域の規則（条例など）に従って正しく行ってください。



電源プラグをコンセントから抜くこと

- 万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、プロジェクターの電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。飛び散ったガラス片によって、けがやプロジェクターの内部を傷つける原因となることがありますので、お客様によるプロジェクター内部の清掃やランプ交換はおやめください。
- 万一、ランプが破裂した場合（破裂音がします）は、換気を十分にしておき、プロジェクターの通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようにご注意ください。
- ランプを交換するまえに、必ず電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待ってランプを十分冷ましてください。高温状態での取扱いは火傷や破裂の原因となります。



- 天吊りや高所への設置状態ではプロジェクターのランプカバーを開けないでください。万一、ランプが破裂していると、破片が落下して危険です。また高所での作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ランプ交換は必ず販売店にご依頼ください。
- ランプカバーを外した状態ではプロジェクターをご使用にならないでください。ランプ交換の後は、ネジなどがしっかりと止められ、ランプカバーがきちんと閉じられていることを確認してください。ネジがゆるんでいたりランプカバーが外れたりすると、けがや故障の原因となることがあります。



- ランプは指定のものをご使用ください。ランプを交換するときは、ランプの型名が本書に指定の交換用ランプの型名と一致することを予めご確認ください。
- ランプは長時間ご使用になったり、交換時期を超えてご使用になると、破裂する可能性が高くなります。メッセージなど、ランプ交換時期のお知らせが表示された場合（「故障かな?」と思ったら）ご参照）はお早めにランプ交換を行ってください。古いランプ（ご使用済み）の再利用はランプの破裂の原因となりますのでおやめください。
- ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電氣的障害をともなっている場合があります。このような場合は販売店にご相談ください。
- ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱いってください。
- ランプを交換したときは必ずランプタイマーのリセットを行ってください。ランプを交換しないときには絶対にランプタイマーをリセットしないでください。ランプタイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。
- ランプ交換の際は、エアフィルタも交換してください。エアフィルタを交換するときは、エアフィルタの型名が本書に指定の交換用エアフィルタの型名と一致することを予めご確認ください。本機の交換用ランプに添付のエアフィルタは本機にご使用になれます。

ランプの交換

ランプには寿命があり、長時間使用すると映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。お早目の交換をお勧めします。

プロジェクターの電源を入れたときに「ランプを交換して下さい」などのメッセージが表示された場合はランプの交換が必要です。また、LAMPインジケータが赤色に点灯した時にもランプ交換が必要な場合があります。詳細は本書の「故障かな?と思ったら」63をご参照ください。

1 プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、45分以上待って十分冷ます

2 新しいランプを用意する

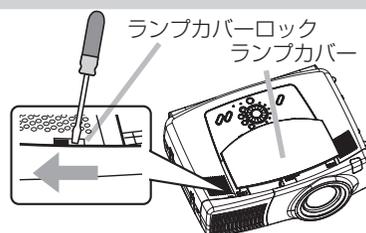
販売店に、交換用ランプの型名：DT00601を指定して、ご購入ください。

ランプが破裂した場合や、プロジェクターが天吊りや高所へ設置されている場合は交換作業も販売店へご依頼ください。お客様による作業は危険です。ランプカバーを開けずに販売店へご依頼ください。

ご自分でランプを交換される場合は、

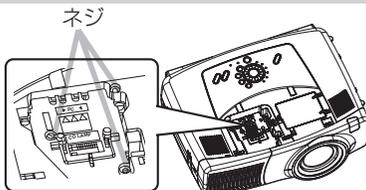
3 ランプカバーを開ける

プロジェクターが十分冷めていることを確認し、ランプカバーを図のようにスライドさせて外し、浮き上がった部分をつまんでランプカバーを外す。



4 古いランプを取り出す

右図に従って3本のネジをゆるめ、ランプの取っ手部分を持って静かに取り出してください。プロジェクターの内部には触れないようにご注意ください。

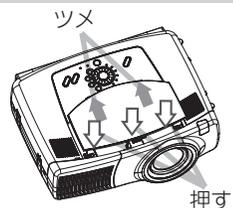


5 新しいランプを入れる

新しいランプの取っ手部分を持って静かに入れ、ゆるめた3本のネジをしっかりと締めて固定してください。

6 ランプカバーを閉める

ランプカバーの2箇所のツメをプロジェクター側に合わせながら、もとのように取り付け、図の3箇所を押してきちんと閉めてください。



7 プロジェクターのランプタイマーをリセットする

「0時間後に電源を切ります。」のメッセージが表示された後にランプ交換を行った場合は、電源を入れてから10分以内に以下の作業を完了してください。

ランプタイマーはランプを交換したときにだけ、必ず行ってください。

(1) プロジェクターの電源を入れ、MENU(メニュー)ボタンを押してメニューを表示します。

(2) ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。

(3) ボタンを使って「ランプタイマー」を選び、リモコンのRESET(リセット)ボタンまたはプロジェクターの▶ボタンを3秒以上押しつづけてください。ランプタイマーの初期化メニューが表示されます。

(4) ボタンで「初期化する」を選んでください。ランプタイマーが初期化されます。

エアフィルタ

⚠ 警告

- エアフィルタの掃除や交換のまえには必ず電源を切り、電源プラグを抜いて、本機を十分冷ましてください。本書の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。

⚠ 注意

- エアフィルタやフィルタカバーを外した状態でプロジェクターをご使用にならないでください。
- エアフィルタは必ず指定のものをご使用ください。フィルタを交換するときは、型名が本書に指定の交換用エアフィルタの型名と一致することを予めご確認ください。
- エアフィルタがホコリなどでつまると、プロジェクター内部の温度が上昇して故障の原因となることがあります。内部の温度上昇を防ぐために自動的に電源がオフになる場合があります。メッセージなど、エアフィルタ掃除時期のお知らせが表示された場合（「故障かな？と思ったら」ご参照）はお早めにエアフィルタの掃除または交換を行ってください。
- エアフィルタを掃除または交換したときは必ずフィルタタイマーのリセットを行ってください。エアフィルタを掃除または交換しないときには絶対にフィルタタイマーをリセットしないでください。フィルタタイマーのリセットを正しく行わないと、メッセージなどの機能が正しく動きませんのでご注意ください。

エアフィルタの掃除

エアフィルタがホコリなどでつまると、プロジェクター内部の温度が上昇して故障の原因となることがあります。約100時間のご使用を目安に掃除を行ってください。

プロジェクターの電源を入れたときに「エアフィルターを掃除して下さい」などのメッセージが表示された場合は掃除が必要です。詳細は本書の「故障かな？と思ったら」[63](#)をご参照ください。

- 1 プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

フィルタカバーつまみ

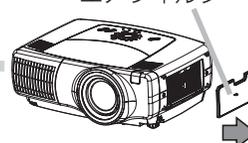


- 2 プロジェクターが十分冷めたのを確認し、フィルタカバーとエアフィルタをはずす

右図のように、フィルタカバーのつまみを持って、外してください。

- 3 エアフィルタとフィルタカバーを掃除機で掃除する

エアフィルタ



- 4 エアフィルタとフィルタカバーを取り付ける

エアフィルタとフィルタカバーをもとのように取り付けてください。

- 5 プロジェクターのフィルタタイマーをリセットする

フィルタタイマーはフィルタを掃除または交換したときにだけ、必ず行ってください。

(1) プロジェクターの電源を入れ、MENU(メニュー)ボタンを押してメニューを表示します。

(2) ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。

(3) ボタンを使って「フィルタタイマー」を選び、リモコンのRESET(リセット)ボタンまたはプロジェクターの▶ボタンを3秒以上押しつづけてください。フィルタタイマーの初期化メニューが表示されます。

(4) ボタンで「初期化する」を選んでください。フィルタタイマーが初期化されます。

エアフィルタの交換

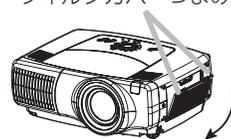
エアフィルタが損傷したり、汚れがひどくて掃除しきれない場合は交換が必要です。そのまま使い続けると故障の原因となることがありますので、お早めに交換してください。

1 プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます

2 新しいエアフィルタを用意する

販売店に、交換用エアフィルタの型名：(NJ08081)を指定して、ご購入ください。
本機の交換用ランプに添付のエアフィルタは本機にご使用になれません。

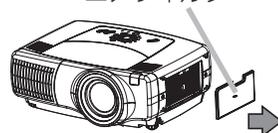
フィルタカバーつまみ



3 プロジェクターが十分冷めたのを確認し、フィルタカバーをはずす

右図のように、フィルタカバーのつまみを持って、手前に引き下げようにして外してください。

エアフィルタ



4 エアフィルタをはずす

右図のように、エアフィルタのつまみを持って、手前に引くようにして外してください。

5 新しいエアフィルタを取り付ける

新しいエアフィルタを、外したときと逆の手順で取り付けてください。

6 フィルタカバーを取り付ける

フィルタカバーをもとのように取り付けてください。

7 プロジェクターのフィルタタイマーをリセットする

フィルタタイマーはフィルタを掃除または交換したときにだけ、必ず行ってください。

- (1) プロジェクターの電源を入れ、MENU(メニュー)ボタンを押してメニューを表示します。
- (2) ⇄ ボタンを使って「その他」を選び、 ボタンを押して「その他」メニューを表示してください。
- (3) ⇄ ボタンを使って「フィルタタイマー」を選び、リモコンのRESET(リセット)ボタンまたはプロジェクターの▶ボタンを3秒以上押しつづけてください。フィルタタイマーの初期化メニューが表示されます。
- (4) ボタンで「初期化する」を選んでください。フィルタタイマーが初期化されます。

その他のお手入れについて

⚠ 警告

- お手入れのまえには必ず電源を切り、電源プラグを抜いて、本機を十分冷ましてください。本書の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。

プロジェクター内部のお手入れ

⚠ 注意

- お客様による内部のお手入れは危険ですでおやめください。

内部にホコリがたまった状態で使用し続けると、火災、感電の原因となることがあります。安全なご使用のため、2年に1度を目安に、販売店に内部の清掃・点検をご依頼ください。

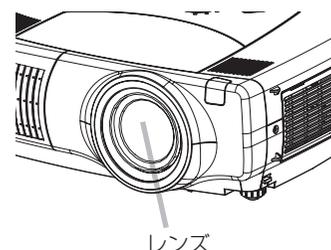
内部にお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

レンズのお手入れ

⚠ 注意

- ランプの点灯中はレンズから強い光が投射されています。視力障害などの原因となりますので絶対にのぞかないでください
- 使用中や使用後しばらく、レンズや周辺は特に高温になります。火傷の原因となることがありますのでご注意ください。
- レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。

- 1 プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜き、しばらく待って冷ます



- 2 クリーニングペーパーでレンズを拭く

市販のレンズクリーニングペーパー（カメラやメガネの清掃用）で拭いてください。

キャビネット、リモコンのお手入れ

⚠ 注意

- 硬いもので傷つけないようにご注意ください。
- 以下に指定されているもの以外、ベンジンやシンナーなどの洗剤や薬品は仕様しないてください。
- 内部に水や洗剤を入れないでください。スプレーはご使用にならないでください。

- 1 プロジェクターの電源を切って電源プラグを抜く

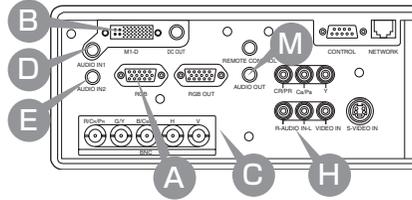
- 2 やわらかい布で拭く

ガーゼなどのやわらかい布で軽く拭いてください。

汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞ったやわらかい布で軽く拭いた後、別の乾いたやわらかい布で軽く拭いて仕上げてください。

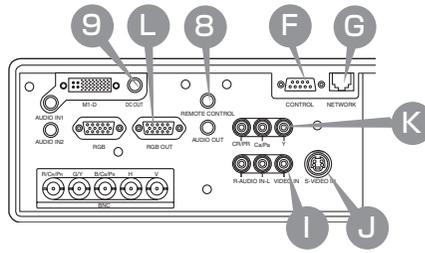
付 録

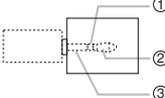
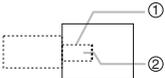
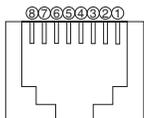
信号入／出力端子仕様



端子	仕様																																																																		
A RGB 	映像信号 信号形式：R,G,Bセパレート、アナログ 信号振幅：0.7V(p-p)、75Ω終端（正極性） 同期信号 信号形式：H,Vセパレート 信号振幅：TTLレベル 端子：Dサブ15ピン・シュリンク(メス)																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>映像入力 (赤)</td> <td>5</td> <td>接地</td> <td>9</td> <td>—</td> <td>13</td> <td>H/C-SYNC</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>映像入力 (緑)</td> <td>6</td> <td>接地 (赤)</td> <td>10</td> <td>接地</td> <td>14</td> <td>V-SYNC</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>映像入力 (青)</td> <td>7</td> <td>接地 (緑)</td> <td>11</td> <td>—</td> <td>15*</td> <td>SCL (DDC)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>—</td> <td>8</td> <td>接地 (青)</td> <td>12*</td> <td>SDA (DDC)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	1	映像入力 (赤)	5	接地	9	—	13	H/C-SYNC	2	映像入力 (緑)	6	接地 (赤)	10	接地	14	V-SYNC	3	映像入力 (青)	7	接地 (緑)	11	—	15*	SCL (DDC)	4	—	8	接地 (青)	12*	SDA (DDC)																												
ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号																																																												
1	映像入力 (赤)	5	接地	9	—	13	H/C-SYNC																																																												
2	映像入力 (緑)	6	接地 (赤)	10	接地	14	V-SYNC																																																												
3	映像入力 (青)	7	接地 (緑)	11	—	15*	SCL (DDC)																																																												
4	—	8	接地 (青)	12*	SDA (DDC)																																																														
B M1-D 	信号形式：T.M.D.S. 差動信号振幅：DC150～1200mV/AC1.56V(p-p) 信号振幅：TTLレベル 端子：リセクタブルコネクタ																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> <th>ピン No</th> <th>信号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>TMDS DATA 2+</td> <td>11</td> <td>TMDS DATA 1+</td> <td>21</td> <td>TMDS DATA 0+</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>TMDS DATA 2-</td> <td>12</td> <td>TMDS DATA 1-</td> <td>22</td> <td>TMDS DATA 0-</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>接地(TMDS DATA 2シールド)</td> <td>13</td> <td>接地(TMDS DATA 1シールド)</td> <td>23</td> <td>接地(TMDS DATA 0シールド)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>接地(TMDS CLOCK シールド)</td> <td>14</td> <td>TMDS CLOCK+</td> <td>24</td> <td>USB +5V DC Input</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>—</td> <td>15</td> <td>TMDS CLOCK-</td> <td>25</td> <td>接地(DDC&USB シールド)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>(VERTICAL SYNC)</td> <td>16</td> <td>USB DATA+</td> <td>26</td> <td>DDC DATE(SDA)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>—</td> <td>17</td> <td>USB DATA-</td> <td>27</td> <td>DDC CLOCK(SCL)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>Hot Plug Detect (+5V DC Output)</td> <td>18</td> <td>—</td> <td>28</td> <td>DDC +5V DC INPUT</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>—</td> <td>19</td> <td>—</td> <td>29</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>—</td> <td>20</td> <td>—</td> <td>30</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	1	TMDS DATA 2+	11	TMDS DATA 1+	21	TMDS DATA 0+	2	TMDS DATA 2-	12	TMDS DATA 1-	22	TMDS DATA 0-	3	接地(TMDS DATA 2シールド)	13	接地(TMDS DATA 1シールド)	23	接地(TMDS DATA 0シールド)	4	接地(TMDS CLOCK シールド)	14	TMDS CLOCK+	24	USB +5V DC Input	5	—	15	TMDS CLOCK-	25	接地(DDC&USB シールド)	6	(VERTICAL SYNC)	16	USB DATA+	26	DDC DATE(SDA)	7	—	17	USB DATA-	27	DDC CLOCK(SCL)	8	Hot Plug Detect (+5V DC Output)	18	—	28	DDC +5V DC INPUT	9	—	19	—	29	—	10	—	20	—	30	—
ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号																																																														
1	TMDS DATA 2+	11	TMDS DATA 1+	21	TMDS DATA 0+																																																														
2	TMDS DATA 2-	12	TMDS DATA 1-	22	TMDS DATA 0-																																																														
3	接地(TMDS DATA 2シールド)	13	接地(TMDS DATA 1シールド)	23	接地(TMDS DATA 0シールド)																																																														
4	接地(TMDS CLOCK シールド)	14	TMDS CLOCK+	24	USB +5V DC Input																																																														
5	—	15	TMDS CLOCK-	25	接地(DDC&USB シールド)																																																														
6	(VERTICAL SYNC)	16	USB DATA+	26	DDC DATE(SDA)																																																														
7	—	17	USB DATA-	27	DDC CLOCK(SCL)																																																														
8	Hot Plug Detect (+5V DC Output)	18	—	28	DDC +5V DC INPUT																																																														
9	—	19	—	29	—																																																														
10	—	20	—	30	—																																																														
C BNC (R/Cr/Pr,G/Y,B/Cb/Pb,H,V)	映像信号 信号形式：R,G,Bセパレート、アナログ 信号振幅：0.7V(p-p)、75Ω終端（正極性） 同期信号 信号形式：H,Vセパレート 信号振幅：TTLレベル 端子：BNCピン×5(R,G,B,H,V)																																																																		
D AUDIO IN 1 (M1-D IN、BNC IN端子に連動) E AUDIO IN 2 (RGB IN端子に連動)	音声信号 入力レベル：200mV(rms)、入力インピーダンス57kΩ 端子：φ3.5mmステレオミニジャック																																																																		
H AUDIO IN R H AUDIO IN L	音声信号 入力レベル：200mV(rms)、入力インピーダンス57kΩ 端子：RCAジャック2ピン																																																																		
M AUDIO OUT	音声信号 出力レベル：0～200mV(rms)、出力インピーダンス1kΩ 端子：φ3.5mmステレオミニジャック																																																																		

信号入/出力端子(つづき)



端子	仕様	
① VIDEO IN	信号方式：NTSC、PAL、SECAM、PAL-M,N、NTSC4.43、PAL60 信号振幅：1.0V(p-p)、75Ω終端 端子：RCAジャック1ピン	
② S-VIDEO IN 	信号方式：NTSC、PAL、SECAM、PAL-M,N、NTSC4.43、PAL60 Y信号(輝度信号)振幅：1.0V(p-p)、75Ω終端 C信号(色信号)振幅：0.286V(p-p)、75Ω終端(NTSC,バースト) 0.300V(p-p)、75Ω終端(PAL/SECAM,バースト) 端子：ミニDIN4ピン(メス)	
③ COMPONENT (C _R /P _R /C _B /P _B ,Y)	受信信号：525i(480i)、525p(480p)、625i(575i)、720p、1125i(1080i) Y信号振幅：1.0V(p-p)、75Ω終端 C _B /C _R 信号振幅：0.7V(p-p)、75Ω終端 P _B /P _R 信号振幅：0.7V(p-p)、75Ω終端 端子：RCAジャック3ピン	
④ RGB OUT 	映像信号 信号形式：R,G,Bセパレート、アナログ 信号振幅：0.7V(p-p)、75Ω終端(正極性) 同期信号 信号形式：H,Vセパレート 信号振幅：TTLレベル 端子：Dサブ15ピン・シュリンク(メス)	
⑤ REMOTE CONTROL 	端子：φ3.5mmステレオミニジャック	
⑥ DC OUT 	電源出力レベル：5V/1A 端子：DCジャック	
⑦ CONTROL 	端子：Dサブ9ピン(オス)	
⑧ NETWORK 	端子：RJ45(10BASE-T)	

ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号
1	C	5	接地	9	-	13	H/C-SYNC
2	Y	6	接地(赤)	10	接地	14	V-SYNC
3	接地	7	接地(緑)	11	-	15	-
4	接地	8	接地(青)	12	-		

ピン No	信号	ピン No	信号
1	リモコン信号	2	5V電源
2	5V電源	3	接地

ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号
1	-	4	-	7	RTS
2	RD	5	接地	8	CTS
3	TD	6	-	9	-

ピン No	信号	ピン No	信号	ピン No	信号
1	TX+	4	-	7	-
2	TX-	5	-	8	-
3	RX+	6	RX-		

コンピュータ信号について

対応信号例

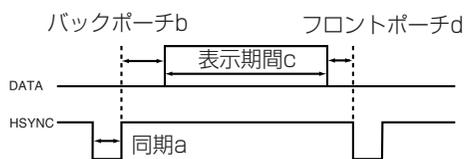
解像度	fH (kHz)	fV (Hz)	規格	信号モード	表示モード
720 × 400	37.9	85.1	VESA	TEXT	拡大
640 × 480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)	拡大
640 × 480	35.0	66.7		Mac 13" mode	拡大
640 × 480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)	拡大
640 × 480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)	拡大
640 × 480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)	拡大
800 × 600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)	拡大
800 × 600	37.9	60.3	VESA	SVGA (60Hz)	拡大
800 × 600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)	拡大
800 × 600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)	拡大
800 × 600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)	拡大
832 × 624	49.7	74.5		Mac 16" mode	拡大
1024 × 768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)	
1024 × 768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)	
1024 × 768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)	
1024 × 768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)	
1152 × 864	67.5	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280 × 960	60.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280 × 1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280 × 1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280 × 1024	91.1	85.0	VESA	SXGA (85Hz)	縮小
1600 × 1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)	縮小

お知らせ

- コンピュータによっては複数の表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合もあります。
- 本機とコンピュータを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- 入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。
- 本機ではUXGA (1600×1200) の信号まで表示することができますが、信号処理の過程でプロジェクターの液晶パネルの解像度に変換されます。入力信号と液晶パネルの解像度が同一の場合には、映像表示は最良となります。
- コンポジット、シンクオングリーンなどの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
- 「アジャスト」機能は入力信号によって正しく動作しない場合があります。

初期設定信号について

本機では下記の信号を初期設定していますが、コンピュータは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じてメニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。



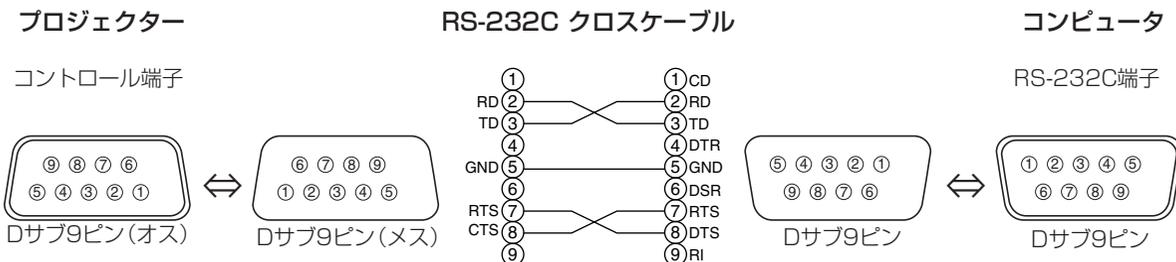
パソコン/ 信号源	水平信号タイミング (μs)			
	a	b	c	d
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6
Mac 13"mode	2.1	3.2	21.2	2.1
VGA (72Hz)	1.3	3.8	20.3	1.0
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5
VGA (75Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6
Mac 16"mode	1.1	3.9	14.5	0.6
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5
1152×864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6
1280×960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9
1280×1024 (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4
1280×1024 (75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.2
1280×1024 (85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4
1600×1200 (60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4

パソコン/ 信号源	垂直信号タイミング (ライン数)			
	a	b	c	d
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
Mac 13"mode	3	39	480	3
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (75Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16"mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152×864 (75Hz)	3	32	864	1
1280×960 (60Hz)	3	36	960	1
1280×1024 (60Hz)	3	38	1024	1
1280×1024 (75Hz)	3	37	1024	2
1280×1024 (85Hz)	3	44	1024	1
1600×1200 (60Hz)	3	46	1200	1

RS-232C通信について

ケーブルの接続

- (1) 本機およびコンピュータの電源を切ってください。
- (2) プロジェクターのコントロール端子とコンピュータのRS-232C端子をRS-232Cケーブルで接続してください。ケーブルには下図の仕様のものをお使いください。
- (3) コンピュータの電源を入れ、コンピュータが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。



通信設定

19200bps, 8N1

1. プロトコル構成：

ヘッダ (7バイト) + コマンドデータ (6バイト)

2. ヘッダ：

BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_high

CRC low : コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ下位1バイト

CRC high : コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ上位1バイト

3. コマンドデータ：

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5
Action		Type		Setting code	
low	high	low	high	low	high

Action (byte_0 - 1)

Actionの値	分類	内容
1	SET	設定を任意の値に変更します。
2	GET	プロジェクター内部の設定値を読み出します。
4	INCREMENT	設定値を1つ増やします。
5	DECREMENT	設定値を1つ減らします。
6	EXECUTE	コマンドを実行します。

RS-232C通信について(つづき)

プロジェクターの状態を問い合わせる場合 (Get command)

- (1) コンピュータから質問コードヘッダ+コマンドデータ('02H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは回答コード '1DH' +data (2 byte)をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定を変更する場合 (Set command)

- (1) コンピュータから設定コードヘッダ+コマンドデータ('01H' + '00H' + type (2 bytes)+セッティングコード(2 bytes)) をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) プロジェクターは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定をデフォルトにする場合 (Reset Command)

- (1) コンピュータからデフォルト設定コードヘッダ+コマンドデータ('06H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) プロジェクターは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を増やす場合(Increment command)

- (1) コンピュータから増加設定コードヘッダ+コマンドデータ('04H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) プロジェクターは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を減らす場合(Decrement command)

- (1) コンピュータから減少設定コードヘッダ+コマンドデータ('05H' + '00H' + type (2 bytes) + '00H' + '00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) プロジェクターは回答コード '06H' をコンピュータへ返します。

プロジェクターが受信したコマンドを理解できない場合

プロジェクターが受信したコマンドを理解できない場合は、プロジェクターはエラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。

また、プロジェクターがコマンドを正しく受信できない場合があり、この場合受信コマンドは実行されず、エラーコード '15H' をコンピュータへ送信します。エラーコード '15H' を受信した場合は再度同じコマンドを送信してください。

プロジェクターが受信したコマンドを実行できない場合

プロジェクターが受信したコマンドを実行できない場合は、プロジェクターはエラーコード '1cH' + 'xxxxH' をコンピュータへ送信します。

なお、必要なコマンドコード長より長い場合は、プロジェクターは余分なコードを無視します。逆に、必要なコマンドコード長より短い場合、本エラーコードをコンピュータへ送信します。

お知らせ

- プロジェクターが未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- 回答コードと他のコードの間隔は40ms以上あけてください。
- セットの電源投入時およびランプ点灯後にプロジェクターからテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ウォームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232Cコマンド一覧

Names	Operation type	Header				Command data			
					CRC	Action	Type	Setting code	
Keystone V	Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00	
Keystone V Reset	Execute	BE EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00	
Keystone H	Get	BE EF	03	06 00	E9 D0	02 00	0B 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	8F D0	04 00	0B 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	5E D1	05 00	0B 20	00 00	
Keystone H Reset	Execute	BE EF	03	06 00	98 D8	06 00	20 70	00 00	
Brightness	Get	BE EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00	
Brightness Reset	Execute	BE EF	03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00	
Contrast	Get	BE EF	03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	4A D2	05 00	04 20	00 00	
Contrast Reset	Execute	BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00	
Aspect	Set	4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
		16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		SMALL	BE EF	03	06 00	FE D1	01 00	08 20	02 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	5E DD	01 00	08 20	10 00
Whisper	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
		WHISPER	BE EF	03	06 00	AB 22	01 00	00 33	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	08 23	02 00	00 33	00 00	
Mirror	Set	Normal	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00
		H Inverse	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00
		V Inverse	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00
		H&V Inverse	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	
Language	Set	ENGLISH	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00
		FRANÇAIS	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00
		DEUTSCH	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00
		ESPAÑOL	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00
		ITALIANO	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00
		NORSK	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00
		NEDERLANDS	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00
		PORTUGUÊS	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00
		中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00
		SVENSKA	BE EF	03	06 00	C7 D4	01 00	05 30	0B 00
		РУССКИЙ	BE EF	03	06 00	F7 D6	01 00	05 30	0C 00
	SUOMI	BE EF	03	06 00	67 D7	01 00	05 30	0D 00	
POLSKI	BE EF	03	06 00	97 D7	01 00	05 30	0E 00		
Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00		

(次頁につづく)

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
							CRC	Action	Type
Gamma	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 F0	01 00	A1 30	00 00
		CINEMA	BE EF	03	06 00	57 F1	01 00	A1 30	01 00
		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	A7 F1	01 00	A1 30	02 00
		CUSTOM	BE EF	03	06 00	07 FD	01 00	A1 30	10 00
	Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00	
Custom Gamma	Get	BE EF	03	06 00	08 F1	02 00	A0 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6E F1	04 00	A0 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BF F0	05 00	A0 30	00 00	
Custom Color Temp	Set	USER	BE EF	03	06 00	3B F8	01 00	B0 30	10 00
		HIGH	BE EF	03	06 00	0B F5	01 00	B0 30	03 00
		MIDDLE	BE EF	03	06 00	9B F4	01 00	B0 30	02 00
		LOW	BE EF	03	06 00	6B F4	01 00	B0 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	C8 F5	02 00	B0 30	00 00	
Custom User R	Set	50	BE EF	03	06 00	57 F7	01 00	B1 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	C7 F6	01 00	B1 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	F7 F4	01 00	B1 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	67 F5	01 00	B1 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	97 F5	01 00	B1 30	01 00
	100	BE EF	03	06 00	07 F4	01 00	B1 30	00 00	
Get	BE EF	03	06 00	34 F4	02 00	B1 30	00 00		
Custom User G	Set	50	BE EF	03	06 00	13 F7	01 00	B2 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	83 F6	01 00	B2 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	B3 F4	01 00	B2 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	23 F5	01 00	B2 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	D3 F5	01 00	B2 30	01 00
		100	BE EF	03	06 00	43 F4	01 00	B2 30	00 00
	Get	BE EF	03	06 00	70 F4	02 00	B2 30	00 00	
Custom User B	Set	50	BE EF	03	06 00	EF F6	01 00	B3 30	05 00
		60	BE EF	03	06 00	7F F7	01 00	B3 30	04 00
		70	BE EF	03	06 00	4F F5	01 00	B3 30	03 00
		80	BE EF	03	06 00	DF F4	01 00	B3 30	02 00
		90	BE EF	03	06 00	2F F4	01 00	B3 30	01 00
		100	BE EF	03	06 00	BF F5	01 00	B3 30	00 00
	Get	BE EF	03	06 00	8C F5	02 00	B3 30	00 00	
Color Balance R	Get	BE EF	03	06 00	01 D2	02 00	05 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	67 D2	04 00	05 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	B6 D3	05 00	05 20	00 00	
Color Balance R Reset	Execute	BE EF	03	06 00	94 D3	06 00	05 70	00 00	
Color Balance G	Get	BE EF	03	06 00	B5 D7	02 00	12 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 D7	04 00	12 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 D6	05 00	12 20	00 00	
Color Balance G Reset	Execute	BE EF	03	06 00	04 DB	06 00	29 70	00 00	
Color Balance B	Get	BE EF	03	06 00	45 D2	02 00	06 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	23 D2	04 00	06 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	F2 D3	05 00	06 20	00 00	
Color Balance B Reset	Execute	BE EF	03	06 00	D0 D3	06 00	06 70	00 00	

(次頁につづく)

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type	Header				Command data			
					CRC	Action	Type	Setting code	
Sharpness	Get	BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00	
Sharpness Reset	Execute	BE EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00	
Color	Get	BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00	
Color Reset	Execute	BE EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00	
Tint	Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00	
Tint Reset	Execute	BE EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00	
My Memory Load	Set	1	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	14 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	14 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	6E D6	01 00	14 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	FE D7	01 00	14 20	03 00
My Memory Save	Set	1	BE EF	03	06 00	F2 D6	01 00	15 20	00 00
		2	BE EF	03	06 00	62 D7	01 00	15 20	01 00
		3	BE EF	03	06 00	92 D7	01 00	15 20	02 00
		4	BE EF	03	06 00	02 D6	01 00	15 20	03 00
V Position	Get	BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00	
V Position Reset	Execute	BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00	
H Position	Get	BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00	
H Position Reset	Execute	BE EF	03	06 00	1C D3	06 00	03 70	00 00	
H Phase	Get	BE EF	03	06 00	49 83	02 00	03 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	2F 83	04 00	03 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00	
H Size	Get	BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00	
H Size Reset	Execute	BE EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00	
Over Scan	Get	BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	F7 70	04 00	09 22	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	26 71	05 00	09 22	00 00	
Over Scan Reset	Execute	BE EF	03	06 00	EC D9	06 00	27 70	00 00	
Color Space	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	0E 72	01 00	04 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	9E 73	01 00	04 22	01 00
		SMPT240	BE EF	03	06 00	6E 73	01 00	04 22	02 00
		REC709	BE EF	03	06 00	FE 72	01 00	04 22	03 00
		REC601	BE EF	03	06 00	CE 70	01 00	04 22	04 00
	Get	BE EF	03	06 00	3D 72	02 00	04 22	00 00	
Component	Set	COMPONENT	BE EF	03	06 00	4A D7	01 00	17 20	00 00
		SCART RGB	BE EF	03	06 00	DA D6	01 00	17 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	79 D7	02 00	17 20	00 00	

(次頁につづく)

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
							CRC	Action	Type
Video Format	Set	AUTO	BE EF	03	06 00	9E 75	01 00	00 22	0A 00
		NTSC	BE EF	03	06 00	FE 71	01 00	00 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	6E 70	01 00	00 22	05 00
		SECAM	BE EF	03	06 00	6E 75	01 00	00 22	09 00
		NTSC 4.43	BE EF	03	06 00	5E 72	01 00	00 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	FE 74	01 00	00 22	08 00
	N-PAL	BE EF	03	06 00	0E 71	01 00	00 22	07 00	
	Get		BE EF	03	06 00	D5 70	02 00	0A 22	00 00
Frame Lock	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	0A 22	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	76 71	01 00	0A 22	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	F8 D6	02 00	14 30	00 00
3D-YCS	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	E6 70	01 00	0A 22	00 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	76 71	01 00	0A 22	01 00
	STILL IMAGE	BE EF	03	06 00	86 71	01 00	0A 22	02 00	
	Get		BE EF	03	06 00	D5 70	02 00	0A 22	00 00
Video NR	Set	LOW	BE EF	03	06 00	26 72	01 00	06 22	01 00
		MIDDLE	BE EF	03	06 00	D6 72	01 00	06 22	02 00
	HIGH	BE EF	03	06 00	46 73	01 00	06 22	03 00	
	Get		BE EF	03	06 00	85 73	02 00	06 22	00 00
S2-Aspect	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	1A 71	01 00	0B 22	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	8A 70	01 00	0B 22	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	29 71	01 00	0B 22	00 00
Auto Adjust	Execute		BE EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
Auto off	Get		BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00
Auto Search	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	B6 D6	01 00	16 20	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	26 D7	01 00	16 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	85 D6	02 00	16 20	00 00
Blank Color	Set	My Screen	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00
		Original	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00
		Blue	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00
		White	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00
	Black	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00	
	Get		BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00
Blank on/off	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
Startup	Set	My Screen	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00
		Original	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00
Menu Position V	Get		BE EF	03	06 00	40 D7	02 00	16 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	26 D7	04 00	16 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F7 D6	05 00	16 30	00 00
Menu Position V Reset	Execute		BE EF	03	06 00	A8 C7	06 00	44 70	00 00
Menu Position H	Get		BE EF	03	06 00	04 D7	02 00	15 30	00 00
	Increment		BE EF	03	06 00	62 D7	04 00	15 30	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	B3 D6	05 00	15 30	00 00
Menu Position H Reset	Execute		BE EF	03	06 00	DC C6	06 00	43 70	00 00

(次頁につづく)

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
			CRC	Action	Type	Setting code			
Message	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	8F D6	01 00	17 30	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	1F D7	01 00	17 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	BC D6	02 00	17 30	00 00	
Volume	Get	BE EF	03	06 00	31 D3	02 00	01 20	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	57 D3	04 00	01 20	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	86 D2	05 00	01 20	00 00	
Mute	Set	TURN ON	BE EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
		TURN OFF	BE EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00	
Lamp Time	Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00	
Lamp Time Reset	Execute	BE EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00	
Filter Time	Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00	
Filter Time Reset	Execute	BE EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00	
Magnify	Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
	Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
	Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
Freeze	Set	Normal	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00
		Freeze	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
Power	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	2A D3	01 00	00 60	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	BA D2	01 00	00 60	01 00
		BE EF	03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00	
	Get	(Example Return)							
		00 00	01 00	02 00					
		(Off)	(On)	(Cool down)					
Input Source	Set	M1-D	BE EF	03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
		RGB	BE EF	03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		BNC	BE EF	03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
		Video	BE EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
		S-Video	BE EF	03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
	Component	BE EF	03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00	
Get	BE EF	03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00		
Error Status	Get	BE EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00	
		(Example of Return)							
		00 00	01 00	02 00	03 00				
(Normal)	(Cover-error)	(Fan-error)	(Lamp-error)						
04 00	05 00	06 00	07 00	08 00					
(Temp-error)	(Air flow-error)	(Lamp-Time-over)	(Cool-error)	(Filter-Error)					
PinP Size	Set	Off	BE EF	03	06 00	FE 22	01 00	00 23	00 00
		Large	BE EF	03	06 00	6E 23	01 00	00 23	01 00
		Small	BE EF	03	06 00	9E 23	01 00	00 23	02 00
	Get	BE EF	03	06 00	CD 22	02 00	00 23	00 00	
PinP Position	Set	Upper Left	BE EF	03	06 00	02 23	01 00	01 23	00 00
		Upper Right	BE EF	03	06 00	92 22	01 00	01 23	01 00
		Bottom Left	BE EF	03	06 00	62 22	01 00	01 23	02 00
		Bottom Right	BE EF	03	06 00	F2 23	01 00	01 23	03 00
	Get	BE EF	03	06 00	31 23	02 00	01 23	00 00	
PinP Audio Ch	Set	RGB	BE EF	03	06 00	BA 22	01 00	03 23	00 00
		Video	BE EF	03	06 00	2A 23	01 00	03 23	01 00
	Get	BE EF	03	06 00	89 22	02 00	03 23	00 00	

(次頁につづく)

RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Operation type		Header				Command data		
						CRC	Action	Type	Setting code
PinP Input	Set	Video	BE EF	03	06 00	D6 22	01 00	02 23	01 00
		S-Video	BE EF	03	06 00	26 22	01 00	02 23	02 00
	Get		BE EF	03	06 00	75 23	02 00	02 23	00 00
Myscreen size	Set	Full	BE EF	03	06 00	43 D6	01 00	12 30	00 00
		X1	BE EF	03	06 00	D3 D7	01 00	12 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	70 D6	02 00	12 30	00 00
Myscreen Lock	Set	Off	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
		On	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
IR Remote Front	Set	Off	BE EF	03	06 00	FF 32	01 00	00 26	00 00
		On	BE EF	03	06 00	6F 33	01 00	00 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 32	02 00	00 26	00 00
IR Remote Rear	Set	Off	BE EF	03	06 00	03 33	01 00	01 26	00 00
		On	BE EF	03	06 00	93 32	01 00	01 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	30 33	02 00	01 26	00 00
IR Remote Top	Set	Off	BE EF	03	06 00	47 33	01 00	02 26	00 00
		On	BE EF	03	06 00	D7 32	01 00	02 26	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	74 33	02 00	02 26	00 00
Power Up Source	Set	Last Ch	BE EF	03	06 00	9E D9	01 00	18 20	10 00
		M1-D	BE EF	03	06 00	AE D4	01 00	18 20	03 00
		RGB	BE EF	03	06 00	5E D4	01 00	18 20	00 00
		BNC	BE EF	03	06 00	9E D6	01 00	18 20	04 00
		Component	BE EF	03	06 00	0E D7	01 00	18 20	05 00
		S-Video	BE EF	03	06 00	3E D5	01 00	18 20	02 00
	Video	BE EF	03	06 00	CE D5	01 00	18 20	01 00	
Get		BE EF	03	06 00	6D D4	02 00	18 20	00 00	
Auto Adjust Enable	Set	DISABLE	BE EF	03	06 00	A2 D5	01 00	19 20	00 00
		ENABLE	BE EF	03	06 00	32 D4	01 00	19 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	91 D5	02 00	19 20	00 00
Internal Speaker	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	6E D5	01 00	1C 20	01 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	FE D4	01 00	1C 20	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	5D D5	02 00	1C 20	00 00
Lens Lock	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	FF 97	01 00	10 24	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	6F 96	01 00	10 24	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	CC 97	02 00	10 24	00 00
Remote ID	Set	All	BE EF	03	06 00	9F 30	01 00	08 26	00 00
		1	BE EF	03	06 00	0F 31	01 00	08 26	01 00
		2	BE EF	03	06 00	FF 31	01 00	08 26	02 00
		3	BE EF	03	06 00	6F 30	01 00	08 26	03 00
	Get		BE EF	03	06 00	AC 30	02 00	08 26	00 00
Auto Power On	Set	TURN OFF	BE EF	03	06 00	3B 89	01 00	20 31	00 00
		TURN ON	BE EF	03	06 00	AB 88	01 00	20 31	01 00
	Get		BE EF	03	06 00	08 89	02 00	20 31	00 00
Lens	Set	All	BE EF	03	06 00	3F D8	01 00	70 25	00 00
		1	BE EF	03	06 00	AF D9	01 00	70 25	01 00
		2	BE EF	03	06 00	5F D9	01 00	70 25	02 00
		3	BE EF	03	06 00	CF D8	01 00	70 25	03 00
		4	BE EF	03	06 00	FF DA	01 00	70 25	04 00
	5	BE EF	03	06 00	6F D8	01 00	70 25	05 00	
Get		BE EF	03	06 00	0C D8	02 00	70 25	00 00	

ご参考

故障かな?と思ったら

メッセージについて

プロジェクターの電源を入れたとき、下表のようなメッセージが表示されることがあります。メッセージが表示されたら下表に従って処置してください。処置後も同じメッセージが表示されたり、下表に記載されていないメッセージが表示された場合は販売店にご相談ください。

メッセージ	内容
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 (※1)	ランプの使用時間が2000時間に近づいています。(※2) 新しいランプの準備と早めの交換をお勧めします。 ランプの交換は「ランプ」 46 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 *時間後に電源を切ります。 (※1)	ランプの使用時間が2000時間に近づいています。ランプの使用時間が2000時間に達すると自動的に電源が切れます。あと*時間以内に交換することをお勧めします。(※2) ランプの交換は「ランプ」 46 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
ランプを交換して下さい ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 0時間後に電源を切ります。	ランプの使用時間が2000時間に達しました。まもなく電源が切れます。(※2) すぐに電源を切り、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」 46 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
***に信号が入力されていません。	入力信号が見つかりません。以下のことをご確認ください。 ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されていますか？ ・信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
***の信号は同期範囲外です。	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。以下のことをご確認ください。 ・入力している信号は本機の仕様（ 67 ）に合っていますか？ ・信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？
吸気口をチェックして下さい。	内部の温度が上昇しています。電源を切り、20分程度おいて本機を冷ましてください。以下のことをご確認くださいのうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルタは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？
エアフィルターを掃除して下さい。 電源を切ってから、 エアフィルターを掃除して下さい。 エアフィルター掃除後、 フィルタータイマーをリセットして下さい。	エアフィルタの掃除時期です。 すぐに電源を切り、「エアフィルタ」 48 の項に従ってエアフィルタを掃除または交換してください。エアフィルタ掃除または交換したら、フィルタータイマーのリセットを忘れずに行ってください。

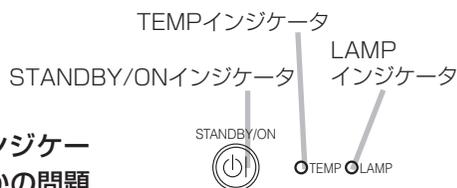
お知らせ

- (※1) このメッセージは約3分で自動的に消えますが、ランプが交換されるまで電源を入れるごとに表示されます。
- (※2) ランプには寿命があり、長時間で使用になるとランプが不点灯となったり破裂したりする特性があります。本機は、ランプの使用時間が2000時間に達すると自動的に電源を切る「シャットダウン機能」を備えています。ランプの寿命はランプによって大きな差があるため、シャットダウン機能が働かずに不点灯となったり破裂したりする場合もあります。

インジケータランプについて

POWERインジケータ、LAMPインジケータ、TEMPインジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。なんらかの問題がある場合は下表に従って処置してください。

処置後も同じ点灯や点滅が表示されたり、下表に記載されていない点灯や点滅が見られた場合は販売店にご相談ください。



POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内容
橙色の点滅	消灯	消灯	冷却中です。 STANDBY/ONインジケータの点滅が止まるまでお待ちください。 「電源を切る」 26 の項をご覧ください。「パワーオフ」 39 機能が働いた場合もこの状態になります。
橙色の点灯	消灯	消灯	冷却が完了しました。 この状態で電源スイッチを切ることができます。「電源を切る」 26 の項をご覧ください。「パワーオフ」 39 機能が働いた場合もこの状態になります。
緑色の点滅	消灯	消灯	ウォームアップ中です。 STANDBY/ONインジケータの点滅が止まるまでお待ちください。 「電源を入れる」 24 の項をご覧ください。
緑色の点灯	消灯	消灯	通常の動作状態です。
赤色の点滅	—	—	不具合が見つかったため、冷却中です。 STANDBY/ONインジケータの点滅が止まるまでお待ちになり、LAMPインジケータおよびTEMPインジケータの状態により、以下に従って処置してください。
赤色の点灯	赤色の点灯	消灯	ランプが無いか取付けが不完全であったり、なんらかの理由でランプが点灯しなかったり、または内部温度が上がりすぎている可能性があります。すぐに電源を切り、45分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか？ ・エアフィルタは汚れていませんか？ ・周囲温度が35℃を超えていませんか？ ・ランプは正しく取り付けられていますか？ インジケータ表示が変わらない場合は、ランプを交換してください。ランプの交換は「ランプ」 46 の項に従って正しく行ってください。ランプを交換したら、ランプタイマーのリセットを忘れずに行ってください。
赤色の点灯	消灯	赤色の点滅	冷却ファンが動作しません。 すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・ファンに異物がはさまったりしていませんか？
赤色の点灯	赤色の点滅	消灯	ランプまたはランプカバーが無いか、取り付けが不完全です。電源を切って45分以上おき、本機を十分冷ましてから、ランプおよびランプカバーの取り付け状態を確認してください。

(次頁につづく)

故障かな?と思ったら(つづき)

インジケータランプについて(つづき)

POWER インジケータ	LAMP インジケータ	TEMP インジケータ	内 容
赤色の点灯	消 灯	赤色の 点 灯	内部温度が上がりすぎている可能性があります。 すぐに電源を切り、20分以上待って冷ましてください。以下のことをご確認ください。 のうえ、もう一度電源を入れてください。 ・通風口はふさがっていませんか? ・エアフィルタは汚れていませんか? ・周囲温度が35℃を超えていませんか?
緑色の点灯	LAMPインジケータと TEMPインジケータが 交互に赤色の点滅		内部温度が下がりすぎている可能性があります。 適切な温度環境(0~35℃)でご使用ください。周囲の気温をご確認のうえ、も う一度電源を入れてください。
緑色の点灯	LAMPインジケータと TEMPインジケータが 同時に赤色の点滅		エアフィルタが汚れたり、はずれている可能性があります。 すぐに電源を切り、「エアフィルタ」 48 の項に従ってエアフィルタを掃除または 交換してください。エアフィルタ掃除または交換したら、フィルタタイマーのリ セットを忘れずに行ってください。

お知らせ

- 内部温度が上がりすぎたり、ランプやランプカバーの取付けが不完全な場合など、本機では安全のため、自動的に電源が切れることがあります。このときインジケータランプも消灯することがありますのでご注意ください。この場合はすぐに電源スイッチの「○」(切る)側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。「ランプ」[46](#)の項をご覧ください。

警告

●ご使用のまえに、必ず「使用上のご注意」**4**をよくお読みください。煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がる、などの異常が発生したすぐに電源プラグを抜いてください。

下記のような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼になるまえに、下表に従って確認してください。

現象	確認内容	参考ページ
電源が入らない	電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続状態を確認してください。	20
	電源スイッチは入っていますか？ 電源スイッチの「I」（入れる）側を押してください。	24
	停電などで動作中に電源が切れませんでしたか？ その場合は電源スイッチの「O」（切る）側を押してください。20分以上待って冷まし、もう一度電源を入れてください。	24
	ランプは正しく取付けられていますか？ すぐに電源スイッチの「O」（切る）側を押し、45分以上待って冷ましてください。ランプおよびランプカバーの取付け状態をご確認のうえ、もう一度電源を入れてください。	46
映像も音声も出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルやコネクタの接続状態を確認してください。	17～19
	信号源（ビデオ、パソコンなど）は正しく動作していますか？ 信号源の電源や設定を確認してください。	17～19
	信号が入力されている端子を選んでいませんか？ 入力信号を選びなおしてください。	25
映像は出るが 音声は出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	17～19
	「音量」が小さく調節されていませんか？ 「音量」を大きく調節してください。	29, 42
	消音モード設定されていませんか？ リモコンのMUTE（消音）ボタンを押し、消音モードを解除してください。	29
	音声選択は正しく選択されていますか？	32
音声は出るが 映像は出ない	信号ケーブルは正しく接続されていますか？ 信号ケーブルの接続状態を確認してください。	17～19
	画面の明るさが暗く調節されていませんか？ 「明るさ」を明るく調節してください。	34
	レンズキャップははずれていますか？ レンズキャップをはずしてください。	11, 24
	ブランク画面になっていませんか？ リモコンのBLANKボタンを押し、ブランク画面を解除してください。	30
色が薄い、 色あいが悪い	色の濃さや色あいは正しく調節されていますか？ 「赤色の濃さ」「緑色の濃さ」「青色の濃さ」「色の濃さ」「色あい」などの調節を行ってください。	35
映像が暗い	画面の明るさやコントラストは正しく調節されていますか？ 「明るさ」や「コントラスト」を調節してください。	34
	静音モードが設定されていませんか？ 「静音」を「標準モード」にしてください。	34
	ランプの寿命は近づいていませんか？ 電源を入れたとき「ランプを交換してください」などのメッセージは出ていたら、ランプを交換してください。	42, 63
画像がぼやける、 もやがかかってみえる、 画像周辺が明るい	フォーカスやクロック位相は正しく調節されていますか？ フォーカスつまみ、「クロック位相」を調節してください。	25, 36
	レンズが汚れたり、くもったりしていませんか？ レンズをお手入れしてください。	50
入力信号切替の操作をしていないのに信号入力が変わる	INPUTダイヤルがクリックポイントとクリックポイントの間で止まっていますか？ INPUTダイヤルをクリックポイントの位置に合わせてください。	25

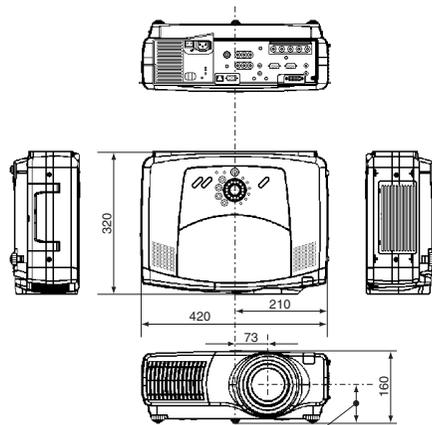
お知らせ

- 画面中に耀点や黒点が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。
- 静止画像や動きの少ない映像、パネルと異なる縦横比（16:9など）の映像などを長時間または繰り返し投射すると、液晶パネルが焼きついて、その映像が残像として残る場合があります。この場合は画面全体を白くして1時間以上投射し続けてください。白画面の表示にはBLANK機能をご利用ください。

仕 様

項 目		仕 様																								
品 名		液晶プロジェクター																								
液晶 パネル	パネルサイズ	2.5 cm (0.99型), 4:3パネル																								
	駆 動 式	TFTアクティブマトリクス																								
	画 素 数	786,432画素 (水平1024×垂直768)																								
レ ン ズ		ズームレンズ F=1.7~2.4 f=31~46 mm																								
ラ ンプ		310 W UHB																								
スピーカー		1.0 W+1.0 W(ステレオ)																								
電 源		AC 100 V (50Hz/60Hz)																								
消費電力		470 W																								
使用温度範囲		0~35℃																								
外形寸法		420 (幅) × 150 (高さ) × 310 (奥行き) mm (突起部含まず)																								
質 量		7.7 kg																								
端 子		<table border="0"> <tr> <td>RGB入力</td> <td>RGB出力</td> </tr> <tr> <td>RGB 1個</td> <td>RGB 1個</td> </tr> <tr> <td>M1-D(HDCP対応) 1個</td> <td>音声出力</td> </tr> <tr> <td>BNC(R,G,B,H,V) 各1個</td> <td>AUDIO OUT 1個</td> </tr> <tr> <td>ビデオ入力</td> <td>コントロール</td> </tr> <tr> <td>VIDEO 1個</td> <td>CONTROL 1個</td> </tr> <tr> <td>S-VIDEO 1個</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>COMPONENT VIDEO - (Cr/Pr,Cb/Pb,Y) 各1個</td> <td>NETWORK 1個</td> </tr> <tr> <td>音声入力</td> <td>REMOTE CONTROL 1個</td> </tr> <tr> <td>AUDIO IN 1 1個</td> <td>DC OUT 1個</td> </tr> <tr> <td>AUDIO IN 2 1個</td> <td></td> </tr> <tr> <td>AUDIO IN (L,R) 各1個</td> <td></td> </tr> </table>	RGB入力	RGB出力	RGB 1個	RGB 1個	M1-D(HDCP対応) 1個	音声出力	BNC(R,G,B,H,V) 各1個	AUDIO OUT 1個	ビデオ入力	コントロール	VIDEO 1個	CONTROL 1個	S-VIDEO 1個	その他	COMPONENT VIDEO - (Cr/Pr,Cb/Pb,Y) 各1個	NETWORK 1個	音声入力	REMOTE CONTROL 1個	AUDIO IN 1 1個	DC OUT 1個	AUDIO IN 2 1個		AUDIO IN (L,R) 各1個	
RGB入力	RGB出力																									
RGB 1個	RGB 1個																									
M1-D(HDCP対応) 1個	音声出力																									
BNC(R,G,B,H,V) 各1個	AUDIO OUT 1個																									
ビデオ入力	コントロール																									
VIDEO 1個	CONTROL 1個																									
S-VIDEO 1個	その他																									
COMPONENT VIDEO - (Cr/Pr,Cb/Pb,Y) 各1個	NETWORK 1個																									
音声入力	REMOTE CONTROL 1個																									
AUDIO IN 1 1個	DC OUT 1個																									
AUDIO IN 2 1個																										
AUDIO IN (L,R) 各1個																										
別 売 品		交換用ランプ：DT00601 交換用エアフィルタ：NJ08081 ※その他の別売品については販売店または最寄りの弊社支店・営業所にお問い合わせください。																								

● 外形寸法図



85.5 (レンズシフト 1:1) to 92.99 (レンズシフト 10:0)

単位：mm

お知らせ

- この製品は日本国内でのみご使用になれます。外国ではご使用にならないでください。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本書の内容は製品仕様を含め、改良のため予告無く変更することがあります。
- 本書の運用結果については責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。

保証とアフターサービス

●必ずお読みください。

保証書（別添）

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年間です。ただし、ランプについては消耗品扱いとなります。

補修用性能部品の最低保有期間

●液晶プロジェクターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは～持ち込み修理

●63、64、65ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは電源を切り、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品名	液晶プロジェクター
形名	EDP-X900
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様へ…おぼえのため、ご購入年月日、ご購入店名を記入されると便利です。

便利メモ お買い上げ 店名	でんわ () -
---------------------	-----------

長年ご使用の液晶プロジェクターの点検をぜひ！！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながる場合があります。

ご使用の際、このような症状はありませんか

- 電源を入れても映像が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 変な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- 煙が出たりする。
- その他の異常や故障がある。

●ご使用中止●

このような場合、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

液晶プロジェクターは、このように正しくお使いください。

●電気容量やコンセント形状は、製品に合ったものをご使用ください。



愛情点検

EIMO® 株式会社 エルモ社

本社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	(052) 811-5131	〒467-8567
東京支店	東京都港区三田3丁目7番16号	(03) 3453-6471	〒108-0073
名古屋支店	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	(052) 824-1571	〒467-8567
大阪支店	大阪市中央区東高麗橋2番4号	(06) 6942-3221	〒540-0039
九州支店	福岡市博多区冷泉町2番8号朝日プラザ祇園2階	(092) 281-4131	〒812-0039
北海道営業所	札幌市中央区北四条西15丁目1番40号	(011) 631-8636	〒060-0004
仙台営業所	仙台市青葉区中央4丁目10番14号エントセービル2階	(022) 266-3255	〒980-0021
広島営業所	広島市中区小町5番8号広島ドルチェ2階	(082) 248-4800	〒730-0041

URL: <http://www.elmo.co.jp>

*所在地電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。